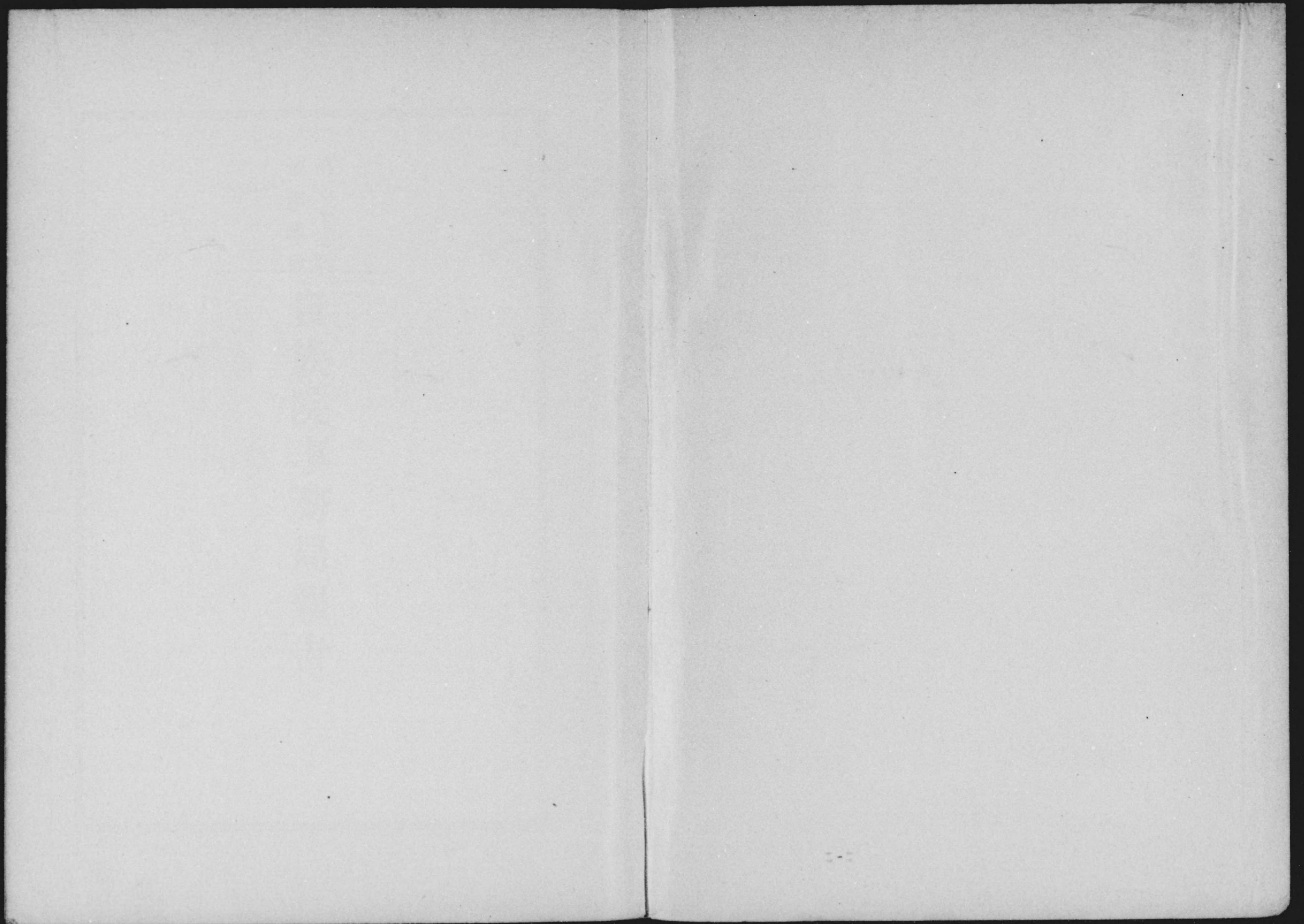
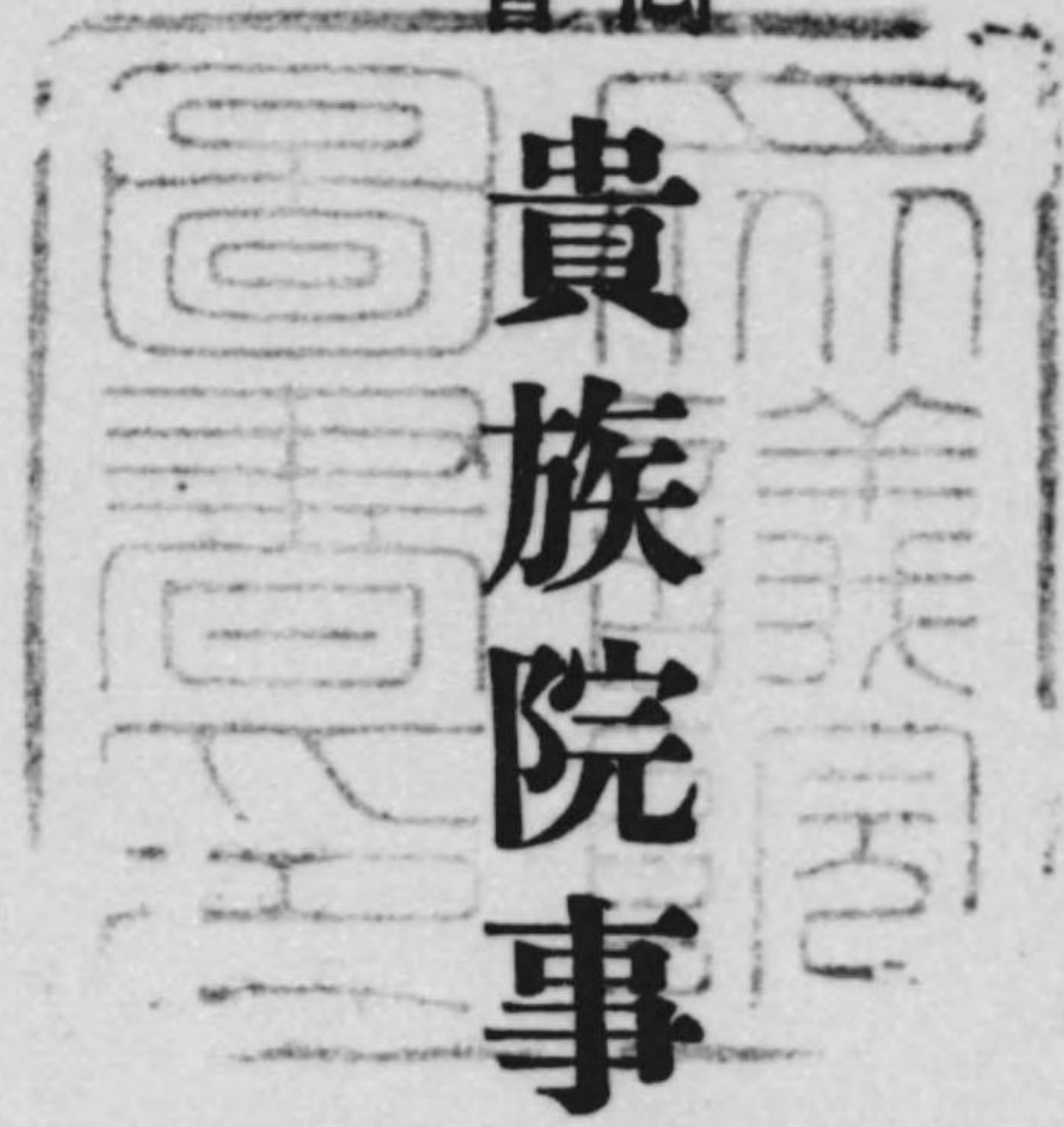


2581

第七十三回
帝國議會
貴族院事務局報告



第七十三回
帝國議會



貴族院事務局報告

BZ

3

帝國議會
第七十三回

貴族院議事錄纂輯

例言

本書ハ第七十三回帝國議會ニ於ケル貴族院ノ議事事項ヲ主トシ
テ記載シ併セテ第七十二回帝國議會閉院式(昭和十二年九月九日)ノ翌日ヨ
リ第七十三回帝國議會閉院式(昭和十三年三月二十七日)ニ至ル迄ノ事項ヲ纂輯
ス

例言

第七十三回帝國議會 貴族院事務局報告

目次

第一章 召集及成立	一五
第二章 開會會期延長及閉會	一五
第一節 開會	一五
第二節 會期延長	一九
第三節 閉會	一九
第三章 儀禮	二〇
第一節 慶賀	二〇
第二節 哀弔	二一
第三節 御見舞	二一
第四節 憲法發布五十年祝賀上奏	二一
第五節 祝電	二三
第六節 永年在職議員ニ對スル表彰決議	二四

第四章 議員、全院委員長、國務大臣及政府委員	二五頁
第一節 議員議席	二五
第二節 議員異動	四〇
第一 死亡及弔辭	四〇
第二 辭職	四二
第三 當選	四三
第四 就職	四三
第五 勅任	四三
第三節 全院委員長	四四
第四節 國務大臣及政府委員	四五
第五章 諸表	五九
一 議案件數表	六一
一 議案表	六三
一 質問表	三二三

議事日表	三二四
一 自第七十三回議會開會日時比較表	三四五
一 自第七十三回議會議案件數、議事件數、開會日數及時數一覽表	三五二
一 委員會表	三五八
一 常任委員會表	三七〇
一 請願書一覽表	三九九
一 請願書關係地方別表	四一三
一 請願書紹介議員別表	四一六
一 自第七十三回議會請願書受領件數比較表	四一七
一 自第七十三回議會議員出席比例一覽表	四二三
一 自第七十三回議會傍聽人員表	四三二
一 自第七十三回議會印刷物比較表	四三八

第七十三回 帝國議會 貴族院 事務局報告

第一章 召集及成立

昭和十二年十一月十日左ノ帝國議會召集ノ詔書ヲ發セラレ

朕帝國憲法第七條及第四十一條ニ依リ本年十二月二十四日ヲ以テ帝國議會ヲ東京ニ召集ス

十二月二十四日貴族院議員召集ノ詔書ニ依リ貴族院ニ集會シ各其ノ控室ニ入ル

午前九時八分議長ハ議員ヲ議場ニ集メ議席表ニ依リ著席セシム
議長ハ貴族院規則第五條ニ依リ議員ノ部屬ヲ左ノ如ク定メタリ

第一部

- | | | |
|----------|----------|-----------|
| 雍仁親王 | 公爵 應司 信輔 | 公爵 岩倉 具榮 |
| 侯爵 木戶 幸一 | 侯爵 大隈 信常 | 伯爵 黒木 三次 |
| 男爵 阪谷 芳郎 | 子爵 冷泉 爲勇 | 子爵 伊集院 兼知 |
| 廣田 弘毅 | 子爵 白川 資長 | 子爵 八條 隆正 |

子爵井上勝純	子爵織田信恒	子爵綾小路護
男爵紀俊秀	男爵千田嘉平	男爵菊池武夫
男爵東久世秀雄	松本烝治	柴田善三郎
男爵淺田良逸	今井田清德	堀切善次郎
男爵松尾義夫	男爵大森佳一	男爵伊藤一郎
男爵佐藤達次郎	男爵橋元正輝	男爵安場保健
倉知鐵吉	八田嘉明	大塚惟精
今井五介	森平兵衛	上郎清助
久保市三郎	高鳥順作	橋本辰二郎
久米田新太郎	鈴木幸作	平尾喜三郎
佐々木八十八	田中德兵衛	野村德七
平沼亮三		

第二部

恒德王	公爵德川家達	公爵島津忠承
-----	--------	--------

侯爵嵯峨公勝	侯爵池田仲博	侯爵醍醐忠重
侯爵東郷彪	侯爵井上三郎	伯爵柳原義光
伯爵兒玉秀雄	伯爵橋本實斐	子爵松平直平
子爵青木信光	男爵安保清種	子爵前田利定
子爵秋元春朝	子爵水無瀬忠政	子爵松平忠壽
子爵戶澤正己	子爵梅園篤彦	子爵毛利元恒
子爵松平康春	子爵高木正得	子爵三島通陽
子爵京極高修	木場貞長	織田萬
有吉忠一	男爵千秋季隆	武富時敏
佐藤鐵太郎	岡喜七郎	結城豐太郎
男爵松岡均平	小野寺長治郎	遠藤柳作
有賀光豊	金杉英五郎	武井覺太郎
野村茂之馬	油井德藏	仲田傳之貲
松本勝太郎	濱口儀兵衛	辻兵吉

大西虎之介
第三部

侯爵大久保利武	侯爵鍋島直映	公爵伊藤博精
侯爵四條隆愛	侯爵筑波藤麿	侯爵西郷從德
伯爵林博太郎	伯爵堀田正恒	伯爵川村鐵太郎
子爵梅小路定行	男爵幣原喜重郎	男爵坂本俊篤
子爵立見豐丸	子爵高倉篤麿	子爵野村益三
子爵松平乘統	子爵鍋島直繩	子爵谷儀一
土方寧	嘉納治五郎	大島健一
小野塚喜平次	潮惠之輔	男爵若槻禮次郎
三井清一郎	下村宏	男爵郷誠之助
男爵今園國貞	白根竹介	伍堂卓雄
男爵矢吹省三	男爵岩村一木	男爵柴山昌生
		男爵山根健男

第四部

坂野鉄次郎	田所美治	松本學
德富猪一郎	西本健次郎	名取忠愛
山田仙之助	風間八左衛門	氏家清吉
守正王	永久王	公爵西園寺公望
公爵毛利元昭	公爵三條公輝	公爵近衛文麿
侯爵野津鎮之助	侯爵徳川義親	侯爵小松輝久
侯爵中御門經恭	侯爵池田宣政	侯爵久我通顯
伯爵山田英夫	男爵大井成元	子爵大久保立
松浦鎮次郎	子爵大河内輝耕	子爵曾我祐邦
子爵米田國臣	子爵高橋是賢	子爵土岐章
佐藤三吉	松井茂	小幡酉吉
山川端夫	男爵井上清純	男爵近藤滋彌
男爵本多政樹	男爵沖貞男	男爵足立豊

男爵 稻田昌植	菅原通敬	古島一雄	上松泰造	大和田健三郎	崇仁親王	侯爵 前田利為	侯爵 佐竹義春	侯爵 華頂博信	子爵 井上匡四郎	子爵 立花種忠	子爵 保科正昭	子爵 安藤信昭	竹越與三郎	岡田文次	石川三郎	久恒貞雄	山上岩二	博恭王	侯爵 淺野長之	侯爵 中山輔親	伯爵 樺山愛輔	子爵 今城定政	子爵 米津政賢	子爵 西尾忠方	二上兵治	中川小十郎	松村義一	江口定條	小林嘉平治	松岡潤吉	公爵 九條道秀	侯爵 細川護立	侯爵 伊達宗彰	伯爵 酒井忠克	子爵 秋月種英	子爵 伊東二郎丸	子爵 裏松友光	內田重成
---------	------	------	------	--------	------	---------	---------	---------	----------	---------	---------	---------	-------	------	------	------	------	-----	---------	---------	---------	---------	---------	---------	------	-------	------	------	-------	------	---------	---------	---------	---------	---------	----------	---------	------

第五部

第六部

男爵 小畑大太郎	男爵 伊江朝助	三宅秀	小久保喜七	堀啓次郎	瀧川儀作	細田安兵衛	載仁親王	伯爵 松木宗隆	子爵 西四辻公堯	真野文二	宇佐美勝夫	林賴三郎	大谷尊由	男爵 伊藤文吉	橋本圭三郎	若尾璋八	深井英五	板谷宮吉	大澤德太郎	侯爵 黑田長成	伯爵 酒井忠正	子爵 岡部長景	三上參次	小山松吉	後藤文夫	男爵 高木喜寬	男爵 松平外與磨	青木周三	藤山雷太	澁澤金藏	光永星郎	金成通	侯爵 山階芳麿	子爵 三室戶敬光	子爵 實吉純郎	鈴木喜三郎	小原直	仁井田益太郎
----------	---------	-----	-------	------	------	-------	------	---------	----------	------	-------	------	------	---------	-------	------	------	------	-------	---------	---------	---------	------	------	------	---------	----------	------	------	------	------	-----	---------	----------	---------	-------	-----	--------

男爵金子有道	男爵今枝直規	太田政弘
男爵福原俊丸	男爵有地藤三郎	男爵井田磐楠
大橋八郎	男爵中村謙一	男爵原田熊雄
男爵奥田剛郎	男爵松田正之	男爵園田武彦
男爵杉溪由言	男爵肝付兼英	男爵深尾隆太郎
市來乙彦	宮田光雄	次田大三郎
菊池恭三	林平四郎	根津嘉一郎
白勢春三	磯村豐太郎	山隈康
山本米三	絲原武太郎	米原章三
第七部	鳩彦王	公爵德川圀順
宣仁親王	侯爵西郷吉之助	伯爵溝口直亮
公爵德大寺實厚	男爵山本達雄	關屋貞三郎
伯爵有馬頼寧	子爵清岡長言	子爵加藤泰通
子爵池田政時		

子爵秋田重季	子爵舟橋清賢	渡邊暢
犬塚勝太郎	芳澤謙吉	伊澤多喜男
男爵赤松範一	坂西利八郎	永田秀次郎
男爵前田勇	男爵黑田長和	黑崎定三
男爵大藏公望	男爵關義壽	男爵渡邊修二
男爵加藤成之	高田早苗	山岡萬之助
三浦新七	安立綱之	加藤政之助
田澤義鋪	内藤久寛	稻畑勝太郎
磯貝浩	三橋彌	岩田宙造
三木與吉郎	青木才次郎	水野甚次郎
小野耕一	出光佐三	瀬川彌右衛門
第八部		
博義王	孚彦王	稔彦王
春仁王	公爵島津忠重	侯爵山内豊景

侯爵朴 泳 孝	侯爵廣幡 忠隆	侯爵松平 康昌
伯爵二荒 芳德	子爵西大路 吉光	子爵松平 保男
子爵戶田 忠庸	子爵富小路 隆直	子爵植村 家治
子爵大岡 忠綱	田中館 愛橘	長岡半 太郎
出淵 勝次	川村 竹治	塚本 清治
男爵岩倉 道俱	男爵渡邊 汀	男爵飯田 精太郎
男爵辻 太郎	男爵北島 貴孝	男爵長 基連
黑田 英雄	河田 烈	室田 義文
丸山 鶴吉	長岡隆 一郎	大橋新 太郎
中村圓 一郎	小倉正 恒	松本 眞平
門野幾 之進	下出民 義	金子元 三郎
藤原銀 次郎	吉田羊 治郎	宇野 勇作
長野 忠次	大藪守 治	岩崎清 行

第九部

武 彦 王	盛 厚 王	公爵一 條實孝
公爵大 山 柏	公爵山 縣有道	侯爵菊 亭公長
侯爵德 川 賴貞	侯爵蜂 須賀正氏	侯爵小 村捷治
伯爵副 島 道正	伯爵後 藤一藏	子爵渡 邊千冬
子爵豐 岡 圭資	子爵片 桐貞央	子爵新 庄直知
子爵岩 城 隆德	子爵蒔 田廣城	子爵增 山正興
水野 鍊太郎	男爵松 井慶四郎	中川 健藏
松村 眞一郎	和田 彦次郎	若林 資藏
平生 釵三郎	勝田 主計	男爵中 島久萬吉
男爵東 郷 安	男爵高 崎弓彦	男爵周 布兼道
男爵三 須精一	男爵德 川喜翰	中村 純九郎
福永 吉之助	川上 親晴	西野 元
赤池 濃	藤沼 庄平	吉田 茂
樺山 資英	土方 久徵	小坂 順造

各務 鎌吉

金岡又左衛門

上野喜左衛門

議長ハ貴族院規則第七條及第九條ニ依リ各部ニ於テ部長及理事ヲ互選スヘキ旨ヲ宣告ス議員乃チ各部ニ退ク

各部ハ貴族院規則第七條ニ依リ各管理者ヲ定メ部長及理事ヲ互選ス各部ニ於テ定メタル管理者ノ氏名左ノ如シ

第一部 男爵 阪谷芳郎 第二部 侯爵 嵯峨公勝

第三部 男爵 坂本俊篤 第四部 男爵 大井成元

第五部 侯爵 淺野長之 第六部 菊池恭三

第七部 伊澤多喜男 第八部 田中館愛橘

第九部 伯爵 副島道正

各部ニ於テ當選シタル部長及理事ノ氏名左ノ如シ

第一部

部長 侯爵 大隈信常 理事 伯爵 黒木三次

第二部

理事 伯爵 黒木三次

第三部 部長 伯爵 柳原義光 理事 男爵 千秋季隆

第四部 部長 侯爵 大久保利武 理事 男爵 矢吹省三

第五部 部長 侯爵 徳川義親 理事 子爵 大河内輝耕

第六部 部長 侯爵 細川護立 理事 深井英五

第七部 部長 侯爵 山階芳麿 理事 子爵 實吉純郎

第八部 部長 公爵 徳川圀順 理事 内藤久寛

第九部 部長 公爵 島津忠重 理事 丸山鶴吉

部長 公爵 一條實孝 理事 伯爵 副島道正
 部長及理事確定シタルヲ以テ議長ハ之ヲ議院ニ報告シ散會ヲ宣告ス時ニ午前
 九時四十四分ナリ

即日議長ハ貴族院成立ノ旨ヲ政府及衆議院ニ通知セリ
 附記

部屬定マリタル後議員トナリタル者ノ所屬部ヲ議長ニ於テ左ノ如ク定メ
 タリ

- 第三部 河井彌八(昭和十三年一月七日勅選)
- 第四部 河原田稼吉(同上)
- 第五部 加藤敬三郎(同上)
- 第六部 男爵 水谷川忠麿(昭和十三年一月二十二日當選)
- 第七部 公爵 桂廣太郎(昭和十三年一月十六日就職)
- 第四部 子爵 大河内正敏(昭和十三年二月十日當選)
- 第九部 有田八郎(昭和十三年二月十日勅選)

- 第四部 大竹貫一(昭和十三年二月十四日勅選)
- 第八部 河野秀男(昭和十三年二月十六日勅選)

○第二章 開會、會期延長及閉會

○第一節 開會

昭和十二年十二月二十六日 天皇陛下貴族院ニ親臨アラセラレ帝國議會開院
 ノ式ヲ行ハセラル

是ヨリ先キ十二月二十四日左ノ帝國議會開會ノ詔書ヲ發セラル

朕帝國憲法第七條及議院法第五條ニ依リ十二月二十六日ヲ以テ帝國議會ノ
 開會ヲ命ス

十二月二十六日午前十時貴族院及衆議院ノ議長、副議長、議員各其ノ本院ニ參集
 ス

午前十時二十五分親王、王、國務大臣、樞密院議長、樞密顧問官貴族院ニ參入ス
 午前十時三十五分 陛下宮城御出門同十時五十二分貴族院ニ行幸アラセラル
 親王、王、國務大臣、樞密院議長、樞密顧問官、貴族院及衆議院ノ議長御車寄ニ奉迎シ

貴族院及衆議院ノ副議長、高等官門内ニ臚列奉迎ス

陛下便殿ニ著御アラセラル貴族院議長、式部長官、宮内大臣前行シ侍從長、侍從、侍從武官長、侍從武官御後ニ候ス

次ニ國務大臣、樞密院議長、樞密顧問官、貴族院及衆議院ノ議長、副議長ニ謁ヲ賜フ
午前十一時貴族院及衆議院ノ議長、副議長、議員、書記官長、書記官式場ニ參進本位ニ就ク

次ニ内閣總理大臣勅語書ヲ奉シテ(内閣書記官持)式場ニ參進續テ國務大臣、樞密院議長、樞密顧問官參進本位ニ就ク

陛下出御アラセラル式部長官、宮内大臣前行シ侍從長、侍從、侍從武官長、侍從武官御後ニ候シ親王、王供奉ス

陛下玉座ニ著御アラセラル各員最敬禮ヲ行フ

内閣總理大臣公附近衛文鷹勅語書ヲ上ツル

陛下親シク左ノ勅語ヲ賜フ

朕茲ニ帝國議會開院ノ式ヲ行ヒ貴族院及衆議院ノ各員ニ告ク

帝國ト締盟各國トノ交際ハ益、親厚ヲ加フ朕深ク之ヲ欣フ

朕カ將兵ハ每戰捷ヲ奏シ大イニ勇武ヲ中外ニ著ハシ而シテ朕カ銃後ノ臣民亦克ク協力一致シテ時艱ニ當レリ

朕ハ舉國臣民ノ忠誠ニ倚信シ速ニ終局ノ目的ヲ達セムコトヲ期ス

朕ハ國務大臣ニ命シテ昭和十三年度及臨時軍事費ノ豫算案ヲ各般ノ法律案ト共ニ帝國議會ニ提出セシム朕ハ卿等カ時局ノ重大ニ稽ヘ和衷審議以テ協贊ノ任ヲ竭サムコトヲ望ム

各員拜聽シテ最敬禮ヲ行フ

貴族院議長伯爵松平賴壽御前ニ參進勅語書ヲ拜受シテ列ニ復ス

陛下入御アラセラル供奉出御ノ時ノ如シ午前十一時十四分式畢ル

陛下還御アラセラル便殿ヨリ御車寄マテノ供奉ハ便殿ニ著御ノ時ノ如シ午前十一時二十三分還幸アラセラル親王、王、國務大臣、樞密院議長、樞密顧問官、貴族院及衆議院ノ議長御車寄ニ於テ奉送シ貴族院及衆議院ノ副議長、高等官門内ニ臚列奉送ス

十二月二十七日議院ハ議長ノ起草ニ係ル開院式ノ節賜ハリタル勅語ニ對スル奉答書案ノ會議ヲ開キ全會一致ヲ以テ之ヲ可決シ次テ議長伯爵松平賴壽ハ奉答書ヲ携ヘテ參内シ午前十一時鳳凰ノ間ニ於テ謁ヲ賜フ議長御前ニ進ミ左ノ奉答書ヲ朗讀シテ之ヲ捧呈ス

貴族院議長臣松平賴壽誠恐誠惶謹テ

叡聖文武天皇陛下ニ上奏ス

爰ニ第七十三回帝國議會開院ノ盛典ヲ行ハセラレ優渥ナル勅語ヲ賜フ恭ク惟ルニ皇師ハ每戰捷ヲ奏シテ大イニ勇武ヲ中外ニ著ハシ銃

後ノ臣民亦克ク協力一致シテ時艱ニ當レリ寔ニ陛下ノ威德ニ賴ルニ非スムハ焉ソ能ク是ノ如キヲ得ムヤ然レトモ戰局ノ前途ハ尙遠遠ナリ文武一途堅忍不拔終局ノ目的ヲ貫徹セサル可カラス臣等

謹テ

叡旨ヲ奉體シ慎重審議協贊ノ任ヲ竭シ以テ

皇猷ヲ贊襄セムコトヲ期ス臣賴壽恐懼ノ至ニ任ヘス謹テ奉答ス

陛下左ノ勅語ヲ賜フ

朕貴族院ノ深厚ナル敬禮ヲ嘉ス

同日議長ハ議院ノ會議ニ於テ奉答書捧呈ノ顛末ヲ報告シ且更ニ賜ハリタル勅語ヲ捧讀ス議員一同拜聽シテ最敬禮ヲ行フ

○第二節 會期延長

昭和十三年三月二十五日内閣總理大臣ヨリ左ノ帝國議會會期延長ノ詔書ヲ傳達セラル

朕三月二十六日迄一日間帝國議會會期ノ延長ヲ命ス

○第三節 閉會

昭和十三年三月二十六日内閣總理大臣ヨリ左ノ通牒ヲ受領セリ

本月二十七日貴族院ニ於テ帝國議會閉院式執行被仰出候

三月二十七日午前十一時貴族院及衆議院ノ議長、副議長、議員、書記官長、書記官式場ニ參進本位ニ就ク

次ニ國務大臣式場ニ參進本位ニ就ク

次ニ内閣總理大臣勅語書ヲ奉シテ(内閣書記官持)式場ニ參進本位ニ就ク
 午前十一時二分内閣總理大臣公爵近衛文麿進テ左ノ辭ヲ述ヘ勅語ヲ捧讀ス
 茲ニ勅命ヲ奉シマシテ勅語ヲ捧讀致シマスル光榮ヲ荷ヒマス
 勅語

朕貴族院及衆議院ノ各員ニ告ク

朕本日ヲ以テ帝國議會ノ閉會ヲ命シ併セテ卿等克ク朕カ意ヲ體シ協贊ノ任
 ヲ竭セルノ勞ヲ嘉獎ス

各員拜聽シテ最敬禮ヲ行フ

次ニ貴族院議長伯爵松平賴壽進テ勅語書ヲ拜受シテ列ニ復ス
 次ニ内閣總理大臣退下ス午前十一時四分式畢ル

○第三章 儀禮

○第一節 慶賀

昭和十二年十月十五日雍仁親王同妃兩殿下御歸朝ニ付議長伯爵松平賴壽ハ議
 院ヲ代表シテ東京驛ニ奉迎シ且秩父宮邸ニ參殿シ殿下ニ拜謁ノ上御祝詞ヲ言

上セリ

同年十二月十四日南京方面ニ於ケル戰捷ニ付議長伯爵松平賴壽ハ議院ヲ代表
 シテ參内シ侍從長ヲ經テ御祝詞ヲ言上シ又同日大本營海軍部ニ於テ伏見軍令
 部總長宮殿下ニ十五日大本營陸軍部ニ於テ閑院參謀總長宮殿下ニ孰モ拜謁ノ
 上御祝詞ヲ言上セリ又同十四日朝香宮邸ニ參殿シ御祝詞ヲ言上セリ

○第二節 哀弔

昭和十二年十月一日多嘉王殿下薨去ニ付同日議長伯爵松平賴壽ハ議院ヲ代
 表シテ參内シ 天機竝 皇后陛下ノ御機嫌ヲ奉伺セリ
 昭和十三年二月二十六日故菊麿王妃常子殿下薨去ニ付同日議長伯爵松平賴壽
 ハ議院ヲ代表シテ參内シ 皇后陛下ノ御機嫌ヲ奉伺セリ

○第三節 御見舞

博義王殿下御戰傷ニ付昭和十二年九月二十七日議長伯爵松平賴壽ハ議院ヲ代
 表シテ伏見宮邸ニ參殿シ別當ヲ經テ御見舞ヲ言上セリ

○第四節 憲法發布五十年祝賀上奏

昭和十三年二月十日ノ會議ニ於テ議長ノ起草ニ係ル左ノ祝賀上奏案ヲ全會一
致ヲ以テ可決セリ

貴族院議長臣松平頼壽誠恐誠惶謹テ

叙聖文武天皇陛下ニ上奏ス恭ク惟ルニ我カ

皇祖

皇宗極ヲ立テ統ヲ垂レ給ヒシヨリ一系相承ケ以テ國家統治ノ
天職ヲ全ウセサセ給フ

列聖仁德ヲ以テ萬民ヲ綏撫シ給ヒ萬民忠誠ヲ以テ臣事シ奉リ敢テ懈ルナシ

故ニ義ハ則チ君臣情ハ則チ父子ノ如ク以テ萬國無比ノ國體ヲ成セリ謹テ

案スルニ

明治天皇仁智明達克ク世局ノ進運ニ鑑ミ給ヒ帝國臣民ノ康福ヲ増進シ其ノ
懿德良能ヲ發達セシメ又其ノ翼贊ニ依リ帝國ノ丕基ヲ永久ニ鞏固ニスル

叙旨ヲ以テ帝國憲法ヲ制定シ朝野和氣藹藹ノ中ニ之ヲ發布シ給ヘリ憲法ノ

條章ニ於テハ歐洲諸國ノ成例ニ參酌セララル所アリト雖モ而モ其ノ理義
ニ於テハ一ニ皇道ニ基キ文武互ニ其ノ職分ニ恪循シ億兆皆其ノ藉ル所ニ
寧處スルノ道ヲ示サセ給フ是ニ由リテ建國ノ精神ハ愈々明カニ國民ノ節
義ハ益々著ハレ以テ國體ノ精華ヲ顯彰スルニ至レリ

陛下不磨ノ大典ヲ紹述シ給ヒ咨衆ノ
聖德最モ盛ナリ是ヲ以テ綱紀維レ張リ庶績維レ熙マリ國力内ニ伸ヒ國威外
ニ輝ク邦家ノ慶福何ヲ以テカ之ニ尙ヘム帝國憲法發布五十年ヲ迎フルニ
方リ臣等倍々奮勵努力シ以テ隆治ノ萬一ニ裨補セムコトヲ期ス茲ニ恭ク
皇恩ノ優渥ナルヲ謝シ

寶祚ノ無窮

聖壽ノ萬歲ヲ祈リ奉ル

同月十一日議長伯爵松平頼壽ハ上奏書ヲ携ヘテ參内シ宮内大臣ヲ經テ之ヲ捧
呈セリ

○第五節 祝電

昭和十二年十二月十一日南京方面ニ於ケル戰捷ニ付議長伯爵松平賴壽ハ陸軍大臣及海軍大臣ニ對シ松井最高指揮官其ノ他並支那方面艦隊司令長官ニ對スル左ノ祝電發送方ヲ依頼セリ

帝國陸海軍ハ善謀善戰萬艱ヲ排シ竟ニ敵ノ首都南京ヲ攻略ス茲ニ貴族院ヲ代表シ祝賀ノ意ヲ表シ併セテ陸海軍將兵諸士ノ勞苦ニ對シ深ク感謝ス

貴族院議長 伯爵松平賴壽

因ニ記ス 十二月十五日支那方面艦隊司令長官ノ謝電ヲ又同月十九日上海派遣軍司令官ノ謝電ヲ孰モ受領セリ

○第六節 永年在職議員ニ對スル表彰決議

昭和十三年二月五日ノ會議ニ於テ議長伯爵松平賴壽ハ議員伯爵川村鐵太郎伯爵柳原義光本院議員トシテ孰モ在職三十年以上ニ達シ常ニ精勵恪勤克ク議員ノ職責ヲ盡セル功勞ニ對シ院議ヲ以テ之ヲ表彰シ又左ノ表彰文ヲ贈呈スルノ件ヲ發議シ議院ハ全會一致ヲ以テ之ヲ可決セリ是ニ對シ伯爵川村鐵太郎ハ表彰ヲ受ケタル議員ヲ代表シテ謝辭ヲ述ヘタリ

從二位勳三等伯爵川村鐵太郎君貴族院議員ノ任ニ在ルコト三十年精勵恪勤力ヲ憲政ノ濟美ニ效セリ貴族院ハ君ガ積年ノ功勞ヲ憶ヒ茲ニ院議ヲ以テ之ヲ表彰ス

從二位勳二等伯爵柳原義光君貴族院議員ノ任ニ在ルコト三十年精勵恪勤力ヲ憲政ノ濟美ニ效セリ貴族院ハ君ガ積年ノ功勞ヲ憶ヒ茲ニ院議ヲ以テ之ヲ表彰ス

○第四章 議員、全院委員長、國務大臣及政府委員

○第一節 議員議席

昭和十三年三月二十六日現在議員ノ議席左ノ如シ

- | | | | |
|---|------|---|------|
| 一 | 雍仁親王 | 二 | 宣仁親王 |
| 三 | 崇仁親王 | 四 | 載仁親王 |
| 五 | 博恭王 | 六 | 博義王 |
| 七 | 武彥王 | 八 | 恒憲王 |
| 九 | 朝融王 | 十 | 守正王 |

十一	鳩彦王	十二	孚彦王
十三	稔彦王	十四	盛厚王
十五	永久王	十六	恒德王
十七	春仁王	十八	公爵西園寺公望
十九	公爵德川家達	二十	公爵毛利元昭
二十一	公爵島津忠重	二十二	公爵一條實孝
二十三	公爵三條公輝	二十四	公爵德川圀順
二十五	公爵鷹司信輔	二十六	公爵大山柏
二十七	公爵近衛文麿	二十八	公爵島津忠承
二十九	公爵德大寺實厚	三十	公爵山縣有道
三十一	公爵九條道秀	三十二	公爵伊藤博精
三十三	公爵岩倉具榮	三十四	侯爵嵯峨公勝
三十五	侯爵黑田長成	三十六	侯爵山内豐景
三十七	侯爵朴泳孝	三十八	侯爵大久保利武

三十九	侯爵鍋島直映	四十	侯爵池田仲博
四十一	侯爵西鄉從德	四十二	侯爵四條隆愛
四十三	侯爵前田利爲	四十四	侯爵淺野長之
四十五	侯爵野津鎮之助	四十六	侯爵細川護立
四十七	侯爵廣幡忠隆	四十八	侯爵德川義親
四十九	侯爵小松輝久	五十	侯爵中御門經恭
五十一	侯爵菊亭公長	五十二	侯爵木戶幸一
五十三	侯爵醍醐忠重	五十四	侯爵大隈信常
五十五	侯爵佐竹義春	五十六	侯爵德川賴貞
五十七	侯爵佐佐木行忠	五十八	侯爵中山輔親
五十九	侯爵山階芳麿	六十	侯爵東郷彪
六十一	侯爵井上三郎	六十二	侯爵松平康昌
六十三	侯爵池田宣政	六十四	侯爵筑波藤麿
六十五	侯爵伊達宗彰	六十六	侯爵華頂博信

六十七	侯爵 蜂須賀正氏	六十八	侯爵 久我通顯
六十九	侯爵 西郷吉之助	七十	侯爵 小村捷治
七十一	伯爵 松木宗隆	七十二	伯爵 川村鐵太郎
七十三	伯爵 副島道正	七十四	伯爵 柳原義光
七十五	伯爵 兒玉秀雄	七十六	伯爵 樺山愛輔
七十七	伯爵 林博太郎	七十八	伯爵 松平頼壽
七十九	伯爵 山田英夫	八十	伯爵 溝口直亮
八十一	伯爵 酒井忠克	八十二	伯爵 黒木三次
八十三	伯爵 有馬頼寧	八十四	伯爵 二荒芳徳
八十五	伯爵 堀田正恒	八十六	伯爵 橋本實斐
八十七	伯爵 酒井忠正	八十八	伯爵 後藤一藏
八十九	男爵 山本達雄	九十	男爵 坂本俊篤
九十一	男爵 阪谷芳郎	九十二	男爵 大井成元
九十三	子爵 梅小路定行	九十四	子爵 松平直平

九十五	子爵 青木信光	九十六	子爵 冷泉爲勇
九十七	子爵 伊集院兼知	九十八	男爵 安保清種
九十九	子爵 大久保立	百	
百一	男爵 幣原喜重郎	百二	關屋貞三郎
百三	廣田弘毅	百四	子爵 白川資長
百五	子爵 池田政時	百六	子爵 西大路吉光
百七	子爵 前田利定	百八	子爵 野村益三
百九	子爵 井上匡四郎	百十	子爵 渡邊千冬
百十一	子爵 今城定政	百十二	子爵 立見豊丸
百十三	子爵 高倉篤麿	百十四	子爵 豊岡圭資
百十五	子爵 秋月種英	百十六	子爵 片桐貞央
百十七	子爵 大河内輝耕	百十八	子爵 曾我祐邦
百十九	子爵 三室戶敬光	百二十	子爵 清岡長言
百二十一	子爵 西四辻公堯	百二十二	子爵 松平保男

百二十三	子爵 戶田忠庸	百二十四	子爵 新庄直知
百二十五	子爵 加藤泰通	百二十六	子爵 立花種忠
百二十七	子爵 谷 儀一	百二十八	子爵 秋元春朝
百二十九	子爵 水無瀬忠政	百三十	子爵 松平忠壽
百三十一	子爵 米田國臣	百三十二	子爵 松平乘統
百三十三	子爵 米津政賢	百三十四	子爵 八條隆正
百三十五	子爵 伊東二郎丸	百三十六	子爵 保科正昭
百三十七	子爵 西尾忠方	百三十八	子爵 井上勝純
百三十九	子爵 岡部長景	百四十	子爵 富小路隆直
百四十一	子爵 裏松友光	百四十二	子爵 秋田重季
百四十三	子爵 戶澤正己	百四十四	子爵 織田信恒
百四十五	子爵 岩城隆德	百四十六	子爵 高橋是賢
百四十七	子爵 實吉純郎	百四十八	子爵 蒔田廣城
百四十九	子爵 植村家治	百五十	子爵 鍋島直繩

百五十一	子爵 梅園篤彦	百五十二	子爵 安藤信昭
百五十三	子爵 毛利元恒	百五十四	子爵 舟橋清賢
百五十五	子爵 松平康春	百五十六	子爵 土岐 章
百五十七	子爵 高木正得	百五十八	子爵 大岡忠綱
百五十九	子爵 三島通陽	百六十	子爵 京極高修
百六十一	子爵 増山正興	百六十二	子爵 綾小路 護
百六十三	田中館愛橘	百六十四	佐藤三吉
百六十五	渡 邊 暢	百六十六	大島健一
百六十七	土 方 寧	百六十八	木場貞長
百六十九	嘉納治五郎	百七十	真野文二
百七十一	長岡半太郎	百七十二	三上參次
百七十三	男爵 若槻禮次郎	百七十四	松 井 茂
百七十五	鈴木喜三郎	百七十六	水野鍊太郎
百七十七	犬塚勝太郎	百七十八	

百七十九	織田 萬	百八十	宇佐美勝夫
百八十一	小山 松吉	百八十二	男爵 紀 俊 秀
百八十三	小野塚喜平次	百八十四	男爵 千田 嘉 平
百八十五	小幡 酉吉	百八十六	有 吉 忠 一
百八十七	芳澤 謙吉	百八十八	中川 健 藏
百八十九	男爵 菊池 武夫	百九十	男爵 千 秋 季 隆
百九十一	小 原 直	百九十二	二 上 兵 治
百九十三	男爵 東久世秀雄	百九十四	出淵 勝 次
百九十五	林 賴三郎	百九十六	松村真一郎
百九十七	潮 惠之輔	百九十八	後藤 文 夫
百九十九	武富 時敏	二 百 零	和 田 彦 次 郎
二 百 一	男爵 郷 誠之助	二 百 二	若 林 寶 藏
二 百 三	平生 釵三郎	二 百 四	佐藤鐵太郎
二 百 五	三井清一郎	二 百 六	内 田 重 成

二百七	岡 喜七郎	二百八	仁井田益太郎
二百九	伊澤多喜男	二百十	勝 田 主 計
二百十一	男爵 今枝直規	二百十二	男爵 赤 松 範 一
二百十三	川村 竹治	二百十四	坂西利八郎
二百十五	塚本清治	二百十六	太 田 政 弘
二百十七	男爵 中島久萬吉	二百十八	男爵 小畑大太郎
二百十九	下 村 宏	二百二十	山 川 端 夫
二百二十一	男爵 福原俊丸	二百二十二	永 田 秀 次 郎
二百二十三	伍 堂 卓 雄	二百二十四	結 城 豊 太 郎
二百二十五	柴田善三郎	二百二十六	松 本 烝 治
二百二十七	男爵 前 田 勇	二百二十八	男爵 有地藤三郎
二百二十九	男爵 黒田長和	二百三十	男爵 淺 田 良 逸
二百三十一	男爵 岩倉道俱	二百三十二	男爵 井 田 磐 楠
二百三十三		二百三十四	男爵 今 園 國 貞

二百三十五	男爵 東郷 安	二百三十六	男爵 白根 竹介
二百三十七	男爵 渡邊 汀	二百三十八	男爵 今井田 清徳
二百三十九	男爵 柴山 昌生	二百四十	男爵 堀切善次郎
二百四十一	男爵 飯田精太郎	二百四十二	男爵 黒崎 定三
二百四十三	男爵 大橋 八郎	二百四十四	男爵 大谷 尊由
二百四十五	男爵 辻 太郎	二百四十六	男爵 高木 喜寛
二百四十七	男爵 松尾 義夫	二百四十八	男爵 松岡 均平
二百四十九	男爵 井上 清純	二百五十	男爵 高崎 弓彦
二百五十一	男爵 伊江 朝助	二百五十二	男爵 中村 謙一
二百五十三	男爵 周布 兼道	二百五十四	男爵 大藏 公望
二百五十五	男爵 近藤 滋彌	二百五十六	男爵 矢吹 省三
二百五十七	男爵 大森 佳一	二百五十八	男爵 北島 貴孝
二百五十九	男爵 本多 政樹	二百六十	男爵 伊藤 文吉
二百六十一	男爵 原田 熊雄	二百六十二	男爵 沖 貞男

二百六十三	男爵 伊藤 一郎	二百六十四	男爵 足立 豊
二百六十五	男爵 奥田 剛郎	二百六十六	男爵 關 義壽
二百六十七	男爵 三須 精一	二百六十八	男爵 長 基連
二百六十九	男爵 松平外與麿	二百七十	男爵 稻田 昌植
二百七十一	男爵 松田 正之	二百七十二	男爵 佐藤 達次郎
二百七十三	男爵 園田 武彦	二百七十四	男爵 橋元 正輝
二百七十五	男爵 安場 保健	二百七十六	男爵 渡邊 修二
二百七十七	男爵 杉溪 由言	二百七十八	男爵 肝付 兼英
二百七十九	男爵 加藤 成之	二百八十	男爵 岩村 一木
二百八十一	男爵 山根 健男	二百八十二	男爵 徳川 喜翰
二百八十三	男爵 深尾隆太郎	二百八十四	
二百八十五	中村 純九郎	二百八十六	福永 吉之助
二百八十七	高田 早苗	二百八十八	橋本 圭三郎
二百八十九	竹越 與三郎	二百九十	倉知 鐵吉

二百九十一	市來乙彦	二百九十二	坂野鉄次郎
二百九十三	小野寺長治郎	二百九十四	山岡萬之助
二百九十五	三浦新七	二百九十六	宮田光雄
二百九十七	黒田英雄	二百九十八	河田烈
二百九十九	遠藤柳作	三百	室田義文
三百一	川上親晴	三百二	安立綱之
三百三	中川小十郎	三百四	有賀光豊
三百五	田所美治	三百六	青木周三
三百七	岡田文次	三百八	赤池濃
三百九	西野元	三百十	藤沼庄平
三百十一	八田嘉明	三百十二	松村義一
三百十三	次田大三郎	三百十四	長岡隆一郎
三百十五	丸山鶴吉	三百十六	吉田茂
三百十七	大塚惟精	三百十八	

三百十九	松本學	三百二十	加藤政之助
三百二十一	徳富猪一郎	三百二十二	小久保喜七
三百二十三	古島一雄	三百二十四	樺山資英
三百二十五	土方久徴	三百二十六	若尾璋八
三百二十七	小坂順造	三百二十八	大橋新太郎
三百二十九	藤山雷太	三百三十	堀啓次郎
三百三十一	深井英五	三百三十二	田澤義鋪
三百三十三	澁澤金藏	三百三十四	内藤久寛
三百三十五	菊池恭三	三百三十六	今井五介
三百三十七	稻畑勝太郎	三百三十八	各務鎌吉
三百三十九	瀧川儀作	三百四十	中村圓一郎
三百四十一	森平兵衛	三百四十二	板谷宮吉
三百四十三	石川三郎	三百四十四	小倉正恒
三百四十五	松本眞平	三百四十六	光永星郎

三百四十七	門野幾之進	三百四十八	林平四郎
三百四十九	根津嘉一郎	三百五十	下出民義
三百五十一	白勢春三	三百五十二	
三百五十三	磯貝浩	三百五十四	江口定條
三百五十五	金杉英五郎	三百五十六	西本健次郎
三百五十七	名取忠愛	三百五十八	久保市三郎
三百五十九	高鳥順作	三百六十	橋本辰二郎
三百六十一	武井覺太郎	三百六十二	上松泰造
三百六十三	磯村豐太郎	三百六十四	三橋彌
三百六十五	金子元三郎	三百六十六	山隈大康
三百六十七	藤原銀次郎	三百六十八	野村茂久馬
三百六十九	久恒貞雄	三百七十	久米田新太郎
三百七十一	油井德藏	三百七十二	仲田傳之助
三百七十三	吉田羊治郎	三百七十四	宇野勇作

三百七十五	細田安兵衛	三百七十六	鈴木幸作
三百七十七	平尾喜三郎	三百七十八	長野忠次
三百七十九	松本勝太郎	三百八十	濱口儀兵衛
三百八十一	佐々木八十八	三百八十二	岩田宙造
三百八十三	田中徳兵衛	三百八十四	辻兵吉
三百八十五	三木與吉郎	三百八十六	小林嘉平治
三百八十七	大澤徳太郎	三百八十八	山田仙之助
三百八十九	山本米三	三百九十	野村徳七
三百九十一	平沼亮三	三百九十二	金成通
三百九十三	風間八左衛門	三百九十四	絲原武太郎
三百九十五	青木才次郎	三百九十六	水野甚次郎
三百九十七	小野耕一	三百九十八	大藪守治
三百九十九	米原章三	四百	金岡又左衛門
四百一	大和田健三郎	四百二	岩崎清行

四百三	山上岩二	四百四	出光佐三
四百五	松岡潤吉	四百六	大西虎之介
四百七	氏家清吉	四百八	瀨川彌右衛門
四百九	上野喜左衛門	四百十	河井彌八
四百十一	河原田稼吉	四百十二	加藤敬三郎
四百十三	男爵 水谷川忠麿	四百十四	公爵 桂 廣太郎
四百十五	子爵 大河内正敏	四百十六	有田 八郎
四百十七	大竹貫一	四百十八	

議席中百號、百七十八號、二百九號、二百八十四號、三百四號、三百五十二號、四百十八號ハ議員辭職及死亡ノ結果空席ト爲セリ

○第二節 議員異動

○第一 死亡及弔辭

昭和十二年十月一日議員神宮祭主造神宮使大勳位多嘉王殿下薨去セラル依テ同月六日左ノ弔辭ヲ奉呈セリ

貴族院ハ議員神宮祭主造神宮使大勳位多嘉王殿下ノ薨去ヲ追悼シ奉リ恭シク弔辭ヲ奉呈ス

同年十一月十九日議員陸軍少將正三位勳二等功四級男爵鍋島直明薨去ス依テ同月二十一日左ノ弔辭ヲ贈レリ

貴族院ハ議員陸軍少將正三位勳二等功四級男爵鍋島直明君ノ長逝ヲ追悼シ恭シク弔辭ヲ呈ス(弔辭ハ後ニ掲記シタルモノヲ除クノ外、本文例ニ同シキヲ以テ他ハ之ヲ略ス)

同年十一月二十七日議員正三位勳三等子爵吉田清風薨去ス依テ同月二十九日弔辭ヲ贈レリ

同年十二月九日議員從五位勳三等幸顯榮卒去ス依テ同月十日弔辭ヲ贈レリ

同年十二月二十一日議員簡易生命保險積立金運用委員會委員從二位勳一等馬場鏌一薨去ス依テ同月二十二日弔辭ヲ贈レリ

昭和十三年二月十八日議員從六位勳四等上郎清助死去ス依テ同月二十一日弔辭ヲ贈レリ

同年三月十二日議員從二位勳一等河野秀男薨去ス依テ同月十四日弔辭ヲ贈レ

同年三月十六日議員中央衛生會委員學校衛生調査會委員保健衛生調査會委員
 東京帝國大學名譽教授帝國學士院會員錦鷄間祇候從三位勳二等三宅秀薨去ス
 依テ同月十八日左ノ弔辭ヲ贈レリ
 貴族院ハ多年力ヲ憲政ノ濟美ニ效シ特ニ院議ヲ以テ其ノ功勞ヲ顯彰セラレ
 タル議員中央衛生會委員學校衛生調査會委員保險衛生調査會委員東京帝國
 大學名譽教授帝國學士院會員錦鷄間祇候從三位勳二等三宅秀君ノ長逝ヲ追
 悼シ恭シク弔辭ヲ呈ス
 同年三月十八日議員御歌所參候從三位勳四等男爵金子有道薨去ス依テ同月二
 十日弔辭ヲ贈レリ
 ○第二 辭職
 昭和十二年九月十三日 勳二等 鵜澤總明
 昭和十三年二月十日 正三位勳一等男爵 松井慶四郎
 同 從四位勳一等 菅原通敬

同 從二位勳一等 松浦鎮次郎

○第三 當選

昭和十二年九月二十五日男爵議員補闕選舉ニ當選 從三位勳四等男爵 柴山昌生

昭和十二年十二月二十日男爵議員補闕選舉ニ當選 從三位勳四等子爵 戶田忠庸

同年十月九日子爵議員補闕選舉ニ當選 從四位男爵 水谷川忠麿

昭和十三年一月二十二日男爵議員補闕選舉ニ當選 正三位勳三等子爵 大河內正敏

同年二月十日子爵議員補闕選舉ニ當選 正四位公爵 桂 廣太郎

○第四 就職

昭和十三年一月十六日 勳三等 磯貝 浩

○第五 勅任

昭和十三年一月十六日 勳三等 磯貝 浩

昭和十三年一月十六日 勳三等 磯貝 浩

昭和十三年一月十六日 勳三等 磯貝 浩

昭和十二年十一月十三日勅任(同年十月二十六日愛知縣多額納稅者議員補闕選
舉ニ當選)

昭和十三年一月七日勅選 正三位勳一等 河井彌八

同 正三位勳二等 河原田稼吉

同 從四位勳四等 加藤敬三郎

同年二月十日勅選 從三位勳一等 有田八郎

同年二月十四日勅選 正五位勳二等 大竹貫一

同年二月十六日勅選 正三位勳一等 河野秀男

○第三節 全院委員長

昭和十二年十二月二十七日議院法第二十一條第一項及貴族院規則第二十一條
ニ依リ全院委員長ノ選舉ヲ行ヒシニ其ノ結果左ノ如シ

二百五十一票

公爵 德川 圀順
公爵 島津 忠重

乃チ最多數ヲ以テ公爵德川圀順當選セリ

○第四節 國務大臣及政府委員
本會期ニ於ケル國務大臣及政府委員左ノ如シ

○國務大臣

- 內閣總理大臣 公爵 近衛 文麿
- 外務大臣 廣田 弘毅
- 海軍大臣 米內 光政
- 司法大臣 鹽野 季彥
- 陸軍大臣 杉 山 元
- 遞信大臣 永井 柳太郎
- 大藏大臣 賀屋 興宣
- 農林大臣 伯爵 有馬 賴寧
- 商工大臣 吉野 信次
- 鐵道大臣 中島 知久平
- 拓務大臣 大谷 尊由

(昭和十三年一月十一日)
兼任厚生大臣

文部大臣兼侯爵 木戶幸一
厚生大臣 末次信正
內務大臣

○政府委員

第七十三回帝國議會政府委員

(昭和十三年一月二十五日被仰付)

內閣書記官長 風見章

(同)

內閣恩給局長 高木三郎

(同)

內閣東北局長 桑原幹根

內閣紀元二千六百年祝典事務局局長 歌田千勝

法制局長官 船田中

法制局參事官 樋貝詮三

同 森山銳一

企畫院總裁 瀧正雄

企畫院次長 青木一男

(昭和十三年二月二十四日被仰付)

企畫院部長 植村甲午郎

(同)

同 横山勇

(同)

企畫院書記官 內田源兵衛

對滿事務局次長 原邦道

內閣情報部長 横溝光暉

關東局事務官 大塚喜一

第七十三回帝國議會外務省所管事務政府委員

外務政務次官 松本忠雄

外務參與官 春名成章

外務省東亞局長 石射猪太郎

外務省歐亞局長 井上庚二郎

(同)

外務省亞米利加局長 吉澤清次郎

外務省通商局長 松嶋鹿夫

外務省文化事業部長 岡田兼一

外務省調查部長 米澤菊二

(昭和十三年二月四日被仰付)

(昭和十三年三月四日被仰付)

第七十三回帝國議會內務省所管事務政府委員

外務書記官 土田 豐
外務事務官 山形 清

內務政務次官 勝田 永吉

內務參與官 木村 正義

內務省神祉局長 兒玉 九一

內務省地方局長 坂 千秋

內務省警保局長 安倍 源基

內務省警保局長 富田 健治

內務省土木局長 安藤 狂四郎

內務省衛生局長 挾 間 茂

內務省計畫局長 松村 光磨

內務書記官 熊谷 憲一

社會局長官 大村 清一

(昭和十二年十二月二十四日
任 警 視 總 監)

(昭和十三年一月二十一日被仰付)

(昭和十三年一月十一日廢官)

(昭和十三年一月十一日廢官)

第七十三回帝國議會大藏省所管事務政府委員

北海道廳長官 石黑 英彥

大藏政務次官 太田 正孝

大藏參與官 中村 三之丞

大藏省主計局長 谷口 恒二

大藏省主稅局長 大矢 半次郎

大藏省理財局長 關 原 忠三

大藏省銀行局長 入間 野武雄

大藏省爲替局長 中村 孝次郎

大藏書記官 山田 鐵之助

同 氏 家 武

同 久 保 文 藏

同 入 江 昂

同 松 隈 秀 雄

(昭和十三年一月二十一日被仰付)

(同)

(昭和十三年一月二十八日被仰付)

同

植木庚子郎

(昭和十三年二月十六日被仰付)

同

田中 豐

(昭和十三年三月十日被仰付)

同

尾關 將玄

(昭和十三年三月十八日被仰付)

同

山際 正道

預金部資金局長

廣瀬 豊作

營繕管財局理事

江口 順一

專賣局長官

荒井 誠一郎

第七十三回帝國議會陸軍省所管事務政府委員

陸軍政務次官

加藤久米四郎

陸軍參與官

比佐 昌平

(昭和十三年二月二十八日被仰付)

陸軍中將

山脇 正隆

(昭和十三年三月一日)
(任陸軍主計中將(政府委員如故))

陸軍主計少將

石川 半三郎

陸軍少將

町尻 量基

陸軍主計大佐

栗橋 保正

(昭和十三年一月二十一日被仰付)

陸軍輜重兵大佐

柴山兼四郎

第七十三回帝國議會海軍省所管事務政府委員

海軍政務次官

一宮房次郎

海軍參與官

岸田 正記

海軍主計中將

村上 春一

海軍少將

井上 成美

海軍主計大佐

山本丑之助

第七十三回帝國議會司法省所管事務政府委員

司法政務次官

久山知之

司法參與官

藤田若水

(昭和十三年一月二十一日被仰付)

司法省民事局長

大森 洪太

(同)

司法省刑事局長

松阪 廣政

(昭和十三年二月一日被仰付)

司法省行刑局長

瀧川 秀雄

(昭和十三年一月二十一日被仰付)

司法省調查部長

井上 登

第七十三回帝國議會文部省所管事務政府委員 齋藤直一

文部政務次官 內ヶ崎作三郎

文部參與官 池崎忠孝

文部省專門學務局長男爵 山川建

文部省普通學務局長 藤野惠

文部省實業學務局長 小笠原豐光

文部省社會教育局長 田中重之

文部省圖書局長 石井忠純

文部省宗教局長 松尾長造

文部書記官 橋本政實

教學局長官 菊池豐三郎

教學局部部長 阿原謙藏

(昭和十三年一月二十一日被仰付)
第七十三回帝國議會農林省所管事務政府委員

農林政務次官 高橋守平

農林參與官 助川啓四郎

農林省農務局長 小濱八彌

農林省山林局長 村上富士太郎

農林省水產局長 三宅發士郎

農林省畜產局長 岸良一

農林省蠶絲局長 細川利壽

農林省米穀局長 荷見安

同 周東英雄

農林省經濟更生部長 小平權一

農林書記官 周東英雄

同 重政誠之

同 石黑武重

同 石井英之助

(昭和十三年一月七日)
任馬政局局長官
(昭和十三年一月二十一日被仰付)

(昭和十三年一月七日)
任農林省米穀局長
(昭和十三年一月二十一日被仰付)

(昭和十三年一月二十一日被仰付)

(昭和十三年二月二十五日被仰付)

(昭和十三年三月十二日被仰付)

(昭和十三年三月十五日被仰付)

同 寺田省一

(昭和十三年一月七日)
(依願免本官)

馬政局長官 村上龍太郎

(昭和十三年一月二十一日被仰付)

同 荷見安

(昭和十三年二月二十六日被仰付)

馬政局次長 吉田愚

第七十三回帝國議會商工省所管事務政府委員

商工政務次官 木暮武太夫

商工參與官 佐藤謙之輔

商工省商務局長 新倉利廣

商工省工務局長 小島新一

商工省鑛山局長 小金義照

商工省保險局長 後藤保清

同 牧 檜 雄

商工省統制局長 黑田鴻五

商工書記官 波江野繁

(昭和十三年一月十九日)
(依願免本官)

(昭和十三年一月二十一日被仰付)

第七十三回帝國議會遞信省所管事務政府委員

特許局長官 石井銀彌

燃料局長官 竹內可吉

貿易局長官 寺尾進

遞信政務次官 田島勝太郎

遞信參與官 犬養健

遞信省郵務局長 進藤誠一

同 藤井崇治

遞信省電務局長 藤川靖

同 田村謙治郎

遞信省管理局長 山田良秀

遞信省工務局長 梶井剛

遞信省電氣局長 大和田悌二

遞信省管船局長 小野大猛

(昭和十三年一月十一日)
(任保險院長官)

(昭和十三年一月二十一日被仰付)

(昭和十三年一月十一日)
(任保險院簡易保險局長)

(昭和十三年二月二十一日被仰付)

(同)

(昭和十三年一月十一日)
(任遞信次官)

(昭和十三年一月二十一日被仰付)

同 伊勢谷次郎

(昭和十三年二月一日廢官)

遞信省航空局長 小松茂

遞信省經理局長 手島榮

(昭和十三年一月二十六日被仰付)

遞信書記官 有田喜一

(昭和十三年三月八日被仰付)

同 大野勝三

貯金局長 荻原丈夫

(昭和十三年一月十一日
任遞信省管船局長)

簡易保險局長 伊勢谷次郎

(昭和十三年二月五日被仰付)

航空局長官 藤原保明

(同)

航空局部長 福原敬次

(同)

同 櫻井忠武

第七十三回帝國議會鐵道省所管事務政府委員

鐵道政務次官 田尻生五

鐵道參與官 金井正夫

鐵道省監督局長 鈴木清秀

鐵道省運輸局長 山田新十郎

鐵道省建設局長 平山復二郎

鐵道省工務局長 阿曾沼均

鐵道省經理局長 池井啓次

第七十三回帝國議會拓務省所管事務政府委員

拓務政務次官 八角三郎

拓務參與官 伊禮肇

拓務省管理局長 棟居俊一

拓務省殖產局長 植場鐵三

拓務省拓務局長 安井誠一郎

拓務書記官 副島勝

朝鮮總督府政務總監 大野綠一郎

朝鮮總督府財務局長 水田直昌

(昭和十三年二月二十八日被仰付) 朝鮮總督府殖產局長 穗積眞六郎

(昭和十三年一月三十一日被仰付)	朝鮮總督府鐵道局長	吉田六浩
	臺灣總督府總務長官	森岡二郎
	臺灣總督府財務局長	嶺田丘造
	樺太廳長官	今村武志
	南洋廳長官	北島謙次郎
第七十三回帝國議會厚生省所管事務政府委員		
(昭和十三年一月二十一日被仰付)	厚生政務次官	工藤鐵男
(同)	厚生次官	廣瀬久忠
(同)	厚生參與官	山本芳治
(同)	厚生省體力局長	兒玉政介
(同)	厚生省衛生局長	林信夫
(同)	厚生省豫防局長	高野六郎
(同)	厚生省社會局長	山崎巖
(同)	厚生省勞働局長	成田一郎

(同)	厚生書記官	持永義夫
(昭和十三年一月二十五日被仰付)	同	福本柳一
(昭和十三年二月十七日被仰付)	同	灘尾弘吉
(昭和十三年三月三日被仰付)	同	近藤壤太郎
(昭和十三年一月二十一日被仰付)	保險院長官	進藤誠一
(同)	保險院總務局長	佐藤基
(昭和十三年一月二十七日被仰付)	保險院社會保險局長	清水玄
(同)	保險院簡易保險局長	藤川靖
(備考)		

政府委員被仰付ノ日附記入ナキモノハ孰モ本期議會召集當日即チ昭和十二年十二月二十四日第七十三回帝國議會政府委員被仰付

○第五章 諸表

左ニ議案件數表、議案表、質問表、議事日表、自第一回議會開會日時比較表、自第七十三回議會開會日時比較表、至第七十三回議會開會日時比較表、至第七十三回議會開會日時比較表、委員會表、常任委員會表、請願

書一覽表、請願書關係地方別表、請願書紹介議員別表、自第七十一回議會請願受領件數比較表、自第七十三回議會議員出席比例一覽表、自第七十三回議會榜聽人員表、自第七十三回議會印刷物比較表ヲ掲ケテ各其ノ概要ヲ知ルノ便ニ供ス

第十二回 議員 本院へ提出	議員 本院へ提出	議員 本院へ提出	議員 本院へ提出	議員 本院へ提出	議員 本院へ提出	議員 本院へ提出	議員 本院へ提出	議員 本院へ提出	議員 本院へ提出
議員 本院へ提出	議員 本院へ提出	議員 本院へ提出	議員 本院へ提出	議員 本院へ提出	議員 本院へ提出	議員 本院へ提出	議員 本院へ提出	議員 本院へ提出	議員 本院へ提出
議員 本院へ提出	議員 本院へ提出	議員 本院へ提出	議員 本院へ提出	議員 本院へ提出	議員 本院へ提出	議員 本院へ提出	議員 本院へ提出	議員 本院へ提出	議員 本院へ提出
議員 本院へ提出	議員 本院へ提出	議員 本院へ提出	議員 本院へ提出	議員 本院へ提出	議員 本院へ提出	議員 本院へ提出	議員 本院へ提出	議員 本院へ提出	議員 本院へ提出
議員 本院へ提出	議員 本院へ提出	議員 本院へ提出	議員 本院へ提出	議員 本院へ提出	議員 本院へ提出	議員 本院へ提出	議員 本院へ提出	議員 本院へ提出	議員 本院へ提出

議案件數表

種	政府提出		衆議院提出		貴族院提出		合計	目	件數	可決	未決	衆議院へ付	兩院協會	
	豫算案	法律案	法律案	上奏案	動議案	豫算外國庫ノ負擔トナルベキ契約ヲ爲スヲ要スル件								承諾ヲ求ムル件(會計) (衆議院ヨリ送付)
							一三五		一八	一八		五	四	
							一一一		六八	六八				
							一四							

附 録

決 算	一	決算委員長ノ報告ヲ可決セシモノ	一
國有財産報告書	二	決算委員長ノ報告ヲ可決セシモノ	二
請 願	二二五	議院ノ會議ニ付スヘシト 決シタルモノ	八二
質 問	一	議院ノ會議ニ付スルヲ要 セスト決シタルモノ	六
		審査未了ノモノ	一二八
		書面ヲ以テ答辯アリシモノ	八一

議 案 表

○議案表目次

○法律案

○政府提出案

- 一 商法中改正法律案 一七八
- 一 商法中改正法律施行法案 一八〇
- 一 特許法中改正法律案 一八二
- 一 商標法中改正法律案 一八四
- 一 不正競爭防止法中改正法律案 一八六
- 一 辨理士法中改正法律案 一八八
- 一 日滿司法事務共助法案 一九〇
- 一 有限會社法案 一九二
- 一 昭和十二年法律第九十二號中改正法律案 一九四
- 一 民法中改正法律案 一九六
- 一 民事訴訟法中改正法律案 一九八

- 一 外國裁判所ノ囑託ニ因ル共助法中改正法律案 一〇〇
- 一 兵役法中改正法律案 一〇二
- 一 商業組合法中改正法律案 一〇四
- 一 昭和十三年度一般會計歳出ノ財源ニ充ツル爲公債發行ニ關スル法律案 一〇六
- 一 昭和七年法律第一號中改正法律案 一〇八
- 一 造幣局東京出張所應舍其ノ他ノ新營費ニ關スル法律案 一一〇
- 一 對支文化事業特別會計法ノ特例ニ關スル法律案 一一二
- 一 支那事變ニ關スル臨時軍事費ノ財源ニ充ツル爲特別會計ヨリ爲ス繰入金ニ關スル法律案 一一四
- 一 朝鮮事業公債法中改正法律案 一一六
- 一 軍ノ需要充足ノ爲ノ會計法ノ特例ニ關スル法律案 一一八
- 一 裁判所ノ設立ニ關スル法律案 一二〇

- 一 大正二年法律第九號中改正法律案 一二二
- 一 國民健康保險法案 一二四
- 一 市街地建築物法中改正法律案 一二六
- 一 有價證券業取締法案 一二八
- 一 重要礦物増産法案 一三〇
- 一 日本産金振興株式會社法案 一三二
- 一 不動産融資及損失補償法中改正法律案 一三四
- 一 産業組合中央金庫法中改正法律案 一三六
- 一 漁業法中改正法律案 一三八
- 一 産業組合中央金庫特別融通及損失補償法中改正法律案 一四〇
- 一 産業組合自治監査法案 一四二
- 一 有價證券引受業法案 一四四
- 一 擔保附社債信託法中改正法律案 一四六

- 一 電力管理法案 一四八
- 一 日本發送電株式會社法案 一五〇
- 一 電力管理ニ伴フ社債處理ニ關スル法律案 一五二
- 一 電氣事業法中改正法律案 一五四
- 一 農地調整法案 一五六
- 一 恩給金庫法案 一五八
- 一 恩給法中改正法律案 一六〇
- 一 庶民金庫法案 一六二
- 一 無盡業法中改正法律案 一六四
- 一 樺太地方鐵道補助法中改正法律案 一六六
- 一 石油資源開發法案 一六八
- 一 社會事業法案 一七〇
- 一 商店法案 一七二
- 一 簡易生命保險法中改正法律案 一七四

- 一 昭和十二年法律第八十四號中改正法律案 一七六
- 一 關東局朝鮮總督府、臺灣總督府及樺太廳ノ各特別會計ニ於ケル租稅收入ノ一部ニ相當スル金額等ヲ臨時軍事費特別會計ニ繰入ルルコトニ關スル法律案 一七八
- 一 昭和十三年度一般會計歳出ノ財源ニ充ツル爲公債追加發行ニ關スル法律案 一八〇
- 一 陸上交通事業調整法案 一八二
- 一 臨時通貨法案 一八四
- 一 關稅定率法中改正法律案 一八六
- 一 東洋拓殖株式會社法中改正法律案 一八八
- 一 工作機械製造事業法案 一九〇
- 一 職業紹介法改正法律案 一九二
- 一 國家總動員法案 一九四
- 一 飼料配給統制法案 一九六

- 一 航空機製造事業法案 一九八
- 一 兵役ノ義務ナカリシ者等ニシテ支那事變ニ於テ陸軍部隊ニ編入セラレタルモノノ身分取扱ニ關スル法律案 二〇〇
- 一 昭和十一年勅令第二十一號廢止法律案 二〇二
- 一 支那事變特別稅法案 二〇四
- 一 相續稅法中改正法律案 二〇六
- 一 臨時租稅增徵法中改正法律案 二〇八
- 一 所得稅法中改正法律案 二一〇
- 一 登錄稅法中改正法律案 二一二
- 一 酒造稅法中改正法律案 二一四
- 一 酒精及酒精含有飲料稅法中改正法律案 二一六
- 一 麥酒稅法中改正法律案 二一八
- 一 大正九年法律第十二號中改正法律案 二二〇

- 一 臨時利得稅法中改正法律案 二二二
- 一 臨時租稅措置法案 二二四
- 一 日滿國稅徵收事務共助法案 二二六
- 一 本邦内ニ於テ募集シタル外國債ノ待遇ニ關スル法律案 二二八
- 一 硫酸アンモニア増産及配給統制法案 二三〇
- 一 臨時農村負債處理法案 二三二
- 一 入營者職業保障法中改正法律案 二三四
- 一 農業保險法案 二三六
- 一 兌換銀行券ノ保證發行限度ノ臨時擴張ニ關スル法律案 二三八
- 一 印刷局据置運轉資本補足ニ關スル法律案 二四〇
- 一 昭和九年法律第七號中改正法律案 二四二
- 一 昭和十三年法律第六號中改正法律案 二四四

- 一 北支那開發株式會社法案 二四六
- 一 中支那振興株式會社法案 二四八

○衆議院提出案

- 一 支那事變ニ際シ召集中ノ者ノ選舉權及被選舉權等ニ關スル法律案 二五〇
- 一 護國共同組合法案 二五二
- 一 軍用候補馬鍛鍊法案 二五四
- 一 裁判所構成法改正法律案 二五六
- 一 檢察廳法案 二五八
- 一 刑法中改正法律案 二六〇
- 一 刑事判決宣告猶豫ニ關スル法律案 二六二
- 一 行政執行法中改正法律案 二六四
- 一 刑事訴訟法中改正法律案 二六六
- 一 陪審法中改正法律案 二六八

- 一 重要物產同業組合法中改正法律案 二七〇
- 一 愛國航空獎券發行ニ關スル法律案 二七二
- 一 六大都市ニ特別市制實施ニ關スル法律案 二七四
- 一 建築士法案 二七六
- 一 土木建築業組合法案 二七八

○承諾ヲ求ムル件

- 一 昭和十一年度第一豫備金支出ノ件 二八〇
- 一 昭和十一年度特別會計第一豫備金支出ノ件 二八〇
- 一 昭和十一年度特別會計豫備費支出ノ件 二八〇
- 一 昭和十一年度滿洲事件第一豫備金支出ノ件 二八〇
- 一 昭和十二年度第二豫備金支出ノ件 二八〇
- 一 昭和十二年度特別會計第二豫備金支出ノ件 二八〇
- 一 昭和十二年度特別會計豫備金外ニ於テ豫算超過及豫算外支出ノ件 二八〇

○豫算案及豫算外國庫ノ負擔トナルベキ契約ヲ爲スヲ要スル件

一 昭和十二年度歳入歳出總豫算追加案第一號(軍事扶助費) 二八二

一 昭和十三年度歳入歳出總豫算案並昭和十三年度各特別會計歳入歳出豫算案 二八四

一 豫算外國庫ノ負擔トナルベキ契約ヲ爲スヲ要スル件(總豫算附屬) 二八六

一 昭和十二年度歳入歳出總豫算追加案第二號(外務内務、大藏司法、文部、農林、商工、逓信、拓務、厚生各省所管) 二八八

一 昭和十二年度各特別會計歳入歳出豫算追加案特第一號(外務、大藏、海軍、文部、鐵道、拓務、厚生各省所管) 二九〇

一 豫算外國庫ノ負擔トナルベキ契約ヲ爲スヲ要スル件(追第一號)(軍需關係資材確保損失、補償金、海軍工廠資金) 二九二

一 臨時軍事費豫算追加案臨第一號(陸軍臨時軍事費、海軍臨時軍事費、豫備費) 二九四

一 昭和十三年度歳入歳出總豫算追加案第一號(臨時的増入、輕減ニ關スル臨時的措置ニ伴ヒ要スル經費、國債整理基金特別會計ニ關スル臨時増稅ニ伴ヒ要スル經費、臨時軍事費特別會計) 二九六

一 昭和十三年度各特別會計歳入歳出豫算追加案特第一號(大藏、陸軍、海軍、逓信、鐵道、拓務各省所管) 二九八

一 昭和十三年度歳入歳出總豫算追加案第二號(外務、内務、海軍、司法、文部、農林、商工、逓信、拓務、厚生各省所管) 三〇〇

一 豫算外國庫ノ負擔トナルベキ契約ヲ爲スヲ要スル件(追第二號)(外務、大藏、農林、逓信、拓務各省所管) 三〇二

一 昭和十三年度歳入歳出總豫算追加案第三號(外務、内務、商工、逓信、厚生各省所管) 三〇四

一 昭和十三年度各特別會計歳入歳出豫算追加案特第二號(外務、大藏、文部、逓信、拓務各省所管) 三〇六

一 豫算外國庫ノ負擔トナルベキ契約ヲ爲スヲ要スル件

(追第三號)(外務、內務、商工、逓信、拓務各省所管)

○決算

一 昭和十一年度歳入歳出總決算、昭和十一年度各特別會計歳入歳出決算、昭和十一年度歳入歳出決算検査報告

三一〇

○國有財産報告書

一 昭和十一年度國有財産増減總計算書、昭和十一年度各省所管國有財産増減報告書、昭和十一年度國有財産増減總計算書検査報告

三一

一 昭和十二年三月三十一日現在國有財産現在額總計算書、昭和十二年三月三十一日現在國有財産現在額報告書、昭和十二年三月三十一日現在國有財産現在額總計算書検査報告

三一

○上奏案

一 憲法發布五十年祝賀上奏案

三一三

○動議

○請願

一 陸海軍將兵ニ對スル感謝決議案

三一四

一 永年在職議員ニ對スル表彰決議案

三一五

一 碇泊商船ノ國旗掲揚ニ關スル規則制定ノ請願外五件

三一六

一 溫泉國策ニ關スル請願外四件

三一七

一 港務行政統制ノ請願外八件

三一八

一 國道五號線中、山形縣最上郡内路線ノ改修促進ニ關スル請願外十七件

三一九

一 支那文化工作施設ニ關スル請願外十件

三二〇

一 國定教科書中ニ酒害豫防ニ關スル教材挿入ノ請願外十三件

三二一

一 未成線鐵道只見線速成ニ關スル請願外十七件

三二二

案律法出提府政

議案題目	會	委員	出席
<p>商法中改正法律案</p> <p>昭和三十二年一月十九日 政府提出</p>	<p>(本會議)</p> <p>昭和三十二年一月二十五日 二月十四日</p> <p>第一讀會 第二讀會 第三讀會</p>	<p>昭和三十二年一月二十 五日選定(議長指名) 特別委員</p> <p>委員長 公爵島津忠承 侯爵大隈信常 伯爵黑木三次 子爵八條隆正 子爵舟橋清賢 中川健藏 仁井田益太郎 松本丞治 男爵松岡均平 男爵伊藤文吉 男爵奧田剛郎 副委員長 山岡萬之助 森平兵衛 磯村豊太郎 山隈康 岩田宙造</p>	<p>昭和三十二年一月二十五日</p> <p>國務大臣出席</p> <p>內閣總長 公爵近衛文麿 外務大臣 廣田弘毅 海軍大臣 米内光政 陸軍大臣 杉山元 大藏大臣 賀屋興宣 商工大臣 吉野信次 鐵道大臣 中島知久平 文部大臣 末次信正 兼厚侯爵 木戶幸一 生大臣 齋藤直一 內務大臣 末次信正</p>
<p>衆議院議院復</p> <p>昭和三十二年四月五日 法律第七十二號</p>	<p>昭和三十二年二月十四日 可決</p>	<p>昭和三十二年二月十四日 可決</p>	<p>昭和三十二年二月十四日 可決</p>

第七十三回 諸表(議案表)

七八

考 備

<p>昭和三十二年一月十九日本案ヲ配付ス 同日議事日程第二號ヲ以テ第一讀會ヲ二十二日ト定メ 同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス</p> <p>昭和三十二年二月十四日可決ノ 旨ヲ記シテ政府提出案ヲ衆 議院ニ送付ス 同日議事日程第三號ヲ以テ第一讀會ヲ二十四日ト定メ同日 程ヲ配付シ官報ニ報告ス</p> <p>昭和三十二年二月十四日可決ノ 旨ヲ記シテ政府提出案ヲ衆 議院ニ送付ス 同日議事日程第四號ヲ以テ第一讀會ヲ二十五日ト定メ同日 程ヲ配付シ官報ニ報告ス</p> <p>昭和三十二年二月十四日可決ノ 旨ヲ記シテ政府提出案ヲ衆 議院ニ送付ス 同日議事日程第十一號ヲ以テ第一讀會ノ續ヲ十四日ト 定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス</p> <p>昭和三十二年二月十四日可決ノ 旨ヲ記シテ政府提出案ヲ衆 議院ニ送付ス 同日議事日程第十一號ヲ以テ第一讀會ノ續ヲ十四日ト 定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス</p>	<p>昭和三十二年一月十九日本案ヲ配付ス 同日議事日程第二號ヲ以テ第一讀會ヲ二十二日ト定メ 同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス</p> <p>昭和三十二年二月十四日可決ノ 旨ヲ記シテ政府提出案ヲ衆 議院ニ送付ス 同日議事日程第三號ヲ以テ第一讀會ヲ二十四日ト定メ同日 程ヲ配付シ官報ニ報告ス</p> <p>昭和三十二年二月十四日可決ノ 旨ヲ記シテ政府提出案ヲ衆 議院ニ送付ス 同日議事日程第四號ヲ以テ第一讀會ヲ二十五日ト定メ同日 程ヲ配付シ官報ニ報告ス</p> <p>昭和三十二年二月十四日可決ノ 旨ヲ記シテ政府提出案ヲ衆 議院ニ送付ス 同日議事日程第十一號ヲ以テ第一讀會ノ續ヲ十四日ト 定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス</p>	<p>昭和三十二年一月二十 五日選定(議長指名) 特別委員</p> <p>委員長 公爵島津忠承 侯爵大隈信常 伯爵黑木三次 子爵八條隆正 子爵舟橋清賢 中川健藏 仁井田益太郎 松本丞治 男爵松岡均平 男爵伊藤文吉 男爵奧田剛郎 副委員長 山岡萬之助 森平兵衛 磯村豊太郎 山隈康 岩田宙造</p>	<p>昭和三十二年一月二十五日</p> <p>國務大臣出席</p> <p>內閣總長 公爵近衛文麿 外務大臣 廣田弘毅 海軍大臣 米内光政 陸軍大臣 杉山元 大藏大臣 賀屋興宣 商工大臣 吉野信次 鐵道大臣 中島知久平 文部大臣 末次信正 兼厚侯爵 木戶幸一 生大臣 齋藤直一 內務大臣 末次信正</p>
---	--	--	---

第七十三回 諸表(議案表)

七九

案律法出提府政

議案題目	會	議	委員	出席
<p>商法中改正法律施行法案</p> <p>昭和十三年一月十九日 政府提出</p>	<p>(本會議)</p> <p>昭和十三年一月二十五日 同二月十四日</p> <p>第一讀會 第二讀會 第三讀會</p>	<p>商法中改正法律案ノ部ニ同シ</p>	<p>昭和十三年一月二十五日</p> <p>連繫事件トシテ商法中改正法律案ト同一ノ特別委員ニ付託ス</p>	<p>(本會議)</p> <p>出席國務大臣 政府委員ハ商法中改正法律案ノ部ニ同シ</p>
<p>衆議院議案</p> <p>昭和三十二年四月五日 法律第七十三號</p>				
<p>議決</p> <p>昭和十三年二月十四日 可決</p>				
<p>上奏</p>				
<p>公布</p>				
<p>復往院議衆</p> <p>昭和三十二年二月十四日可決ノ旨ヲ記シテ政府提出案ヲ衆議院ニ送付ス 同三月二十二日衆議院ヨリ本案ヲ可決シ奏上セル旨ノ通牒ヲ受領ス</p>				

第七十三回 諸表 (議案表)

案律法出提府政

備考	備
	<p>昭和十三年一月十九日本案ヲ配付ス 同日議事日程第二號ヲ以テ第一讀會ヲ二十二日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同日議事日程第三號ヲ以テ第一讀會ヲ二十四日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同日議事日程第四號ヲ以テ第一讀會ヲ二十五日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同日右報告書ヲ配付ス 同日右報告書ヲ配付ス 同日議事日程第十一號ヲ以テ第一讀會ノ續ヲ十四日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同日議事日程ヲ變更シテ第二、第三讀會ヲ加フ</p>

第七十三回 諸表 (議案表)

案律法出提府政

第七十三回 諸表(議案表)

議案題目	會	議	委員	出席
特許法中改正法律案	(本會議) 昭和十三年一月二十五日	第一讀會 二月一日	昭和三十二年一月二十 五日選定(議長指名) 特別委員 委員長 侯爵西郷 從德 長官 侯爵井上 三郎 伯爵後藤 一藏 關屋貞三郎	(本會議) 昭和三十二年一月二十五 日 內閣總公爵近衛 文麿 理大臣 公爵近衛 文麿 商工大臣 吉野 信次
昭和三十二年一月十九日 政府提出	同 日	第二讀會	副委員長 子爵米津 政賢 子爵高橋 是賢 織田 萬 塚本 清治 男爵近藤 滋彌 男爵三須 精一 男爵肝付 兼英 有賀 光豐 青木才次郎 上野喜左衛門	政府委員 司法省 久山 知之 司法省 大森 洪太 司法省 松阪 廣政 司法省 井上 登 司法省 齋藤 直一 商工省 木暮武太夫 商工省 波江野 繁 商工省 石井 銀彌 商工省 吉野 信次
昭和三十二年二月一日 可決	昭和三十二年一月二十八日 會	會		
昭和三十二年三月八日 法律第三號	昭和三十二年一月三十一日 會	議		
衆議院議決				

八二

考 備

昭和三十二年一月十九日本案ヲ配付ス 同日議事日程第二號ヲ以テ第一讀會ヲ二十二日ト定メ 同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同日議事日程第三號ヲ以テ第一讀會ヲ二十四日ト定メ同日 程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同日議事日程第一讀會ヲ開クニ至ラスシテ延會ス 同日議事日程第四號ヲ以テ第一讀會ヲ二十五日ト定メ同日 程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同日二十五日特別委員ノ數ヲ十五名トシ議長指名ト爲スコト ヲ議決ス 同日二十七日委員長副委員長ヲ互選ス 同日三十一日委員長ヨリ可決報告書ヲ提出ス 同日右報告書ヲ配付ス 同日議事日程第八號ヲ以テ第一讀會ノ續ヲ二月一日ト定メ 同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同日二月一日議事日程ヲ變更シテ第二、第三讀會ヲ加フ	連繫事件トシテ本 案外三件ヲ同一ノ 特別委員ニ付託ス	商工省 木暮武太夫 次官 新倉 利廣 商工省 波江野 繁 局長 石井 銀彌 官 特許局長 官 特許局長 官 特許局長 官 特許局長
--	----------------------------------	--

第七十三回 諸表(議案表)

八三

案律法出提府政

議案題目	會	議	委員	出席
<p>商標法中改正法律案</p> <p>昭和十三年一月十九日 政府提出</p>	<p>(本會議)</p> <p>昭和十三年一月二十五日 二月一日</p> <p>第一讀會 第二讀會 第三讀會</p>	<p>特許法中改正法律案 ノ部ニ同シ</p>	<p>昭和十三年一月二十五日</p> <p>連繫事件トシテ特許法中改正法律案外二件ト同一ノ特別委員ニ付託ス</p>	<p>(本會議)</p> <p>出席國務大臣政府委員ハ特許法中改正法律案ノ部ニ同シ</p>
<p>衆議院往復議案</p> <p>昭和十三年三月八日 法律第四號</p>				
<p>議決</p> <p>昭和十三年二月一日 可決</p>				
<p>上奏</p>				
<p>公布</p>				
<p>衆議院往復議案</p> <p>昭和十三年二月一日可決ノ旨ヲ記シテ政府提出案ヲ衆議院ニ送付ス 同二十六日衆議院ヨリ本案ヲ可決シ奏上セル旨ノ通牒ヲ受領ス</p>				

第七十三回 諸表(議案表)

備考	備
	<p>昭和十三年一月十九日本案ヲ配付ス 同二十日議事日程第二號ヲ以テ第一讀會ヲ二十二日ト定メ 同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同二十二日第一讀會ヲ開クニ至ラスシテ延會ス 同日議事日程第三號ヲ以テ第一讀會ヲ二十四日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同二十四日第一讀會ヲ開クニ至ラスシテ延會ス 同日議事日程第四號ヲ以テ第一讀會ヲ二十五日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同三十一日委員長ヨリ可決報告書ヲ提出ス 同日右報告書ヲ配付ス 同日議事日程第八號ヲ以テ第一讀會ノ續ヲ二月一日ト定メ 同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同二月一日議事日程ヲ變更シテ第二、第三讀會ヲ加フ</p>

第七十三回 諸表(議案表)

案律法出提府政

議案題目	會	議	委員	出席
不正競争防止法中 改正法律案	(本會議) 昭和十三年一月二十五日 二月一日	第一讀會 第二讀會 第三讀會	昭和十三年一月二十五日 連繫事件トシテ特 許法中改正法律案 外二件ト同一ノ特 別委員ニ付託ス	國務大臣 出席 (本會議) 出席國務大臣政府委員ハ特許法中改正法律案ノ部ニ同シ
提出 昭和十三年一月十九日 政府提出				
議決 昭和十三年二月一日 可決				
上奏				
公布 昭和十三年三月八日 法律第二號				
衆議院議案 復往院議案				

第七十三回 諸表(議案表)

八六

考 備

昭和十三年一月十九日本案ヲ配付ス 同日議事日程第二號ヲ以テ第一讀會ヲ二十二日ト定メ 同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同日議事日程第三號ヲ以テ第一讀會ヲ二十四日ト定メ同日 程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同日議事日程第四號ヲ以テ第一讀會ヲ二十五日ト定メ同日 程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同日右報告書ヲ配付ス 同日議事日程第八號ヲ以テ第一讀會ノ續ヲ二月一日ト定メ 同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同日議事日程ヲ變更シテ第二、第三讀會ヲ加フ

第七十三回 諸表(議案表)

八七

案律法出提府政

議案題目	會	議	委員	出席
<p>辦理士法中改正法律案</p> <p>昭和三十二年一月十九日 政府提出</p>	<p>(本會議)</p> <p>昭和三十二年一月二十五日 二月一日</p> <p>第一讀會 第二讀會 第三讀會</p>	<p>昭和三十二年一月二十五日</p> <p>連繫事件トシテ特許法中改正法律案外二件ト同一ノ特別委員ニ付託ス</p>	<p>昭和三十二年一月二十五日</p> <p>(本會議)</p> <p>昭和三十二年一月二十五日</p>	<p>國務大臣 出席</p> <p>政府委員</p> <p>內閣總務長官 近衛 文麿 理大臣 公爵 近衛 文麿 商工大臣 吉野 信次 政府委員 司法政務 次官 久山 知之 司法省民 事局長 大森 洪太 司法省刑 事局長 松阪 廣政 司法省調 査部長 井上 登 司法書記 官 齋藤 直一 商工政務 次官 木暮武太夫 商工省商 務局長 新倉 利廣 商工書記 官 波江野 繁 特許局長 官 石井 銀彌 同二月一日 商工大臣 吉野 信次</p>
<p>法律第五號</p> <p>昭和三十二年三月八日</p>	<p>昭和三十二年二月一日可決ノ旨ヲ記シテ政府提出案ヲ衆議院ニ送付ス</p> <p>同二十一日衆議院ヨリ本案ヲ可決シ奏上セル旨ノ通牒ヲ受領ス</p>	<p>昭和三十二年二月一日 可決</p>	<p>昭和三十二年一月十九日 日本案ヲ配付ス</p> <p>同日議事日程第二號ヲ以テ第一讀會ヲ二十二日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス</p> <p>同日議事日程第三號ヲ以テ第一讀會ヲ二十四日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス</p> <p>同日議事日程第四號ヲ以テ第一讀會ヲ二十五日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス</p> <p>同日右報告書ヲ配付ス</p> <p>同日議事日程第八號ヲ以テ第一讀會ノ續ヲ二月一日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス</p> <p>同日議事日程ヲ變更シテ第二、第三讀會ヲ加フ</p>	<p>昭和三十二年一月十九日日本案ヲ配付ス</p> <p>同日議事日程第二號ヲ以テ第一讀會ヲ二十二日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス</p> <p>同日議事日程第三號ヲ以テ第一讀會ヲ二十四日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス</p> <p>同日議事日程第四號ヲ以テ第一讀會ヲ二十五日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス</p> <p>同日右報告書ヲ配付ス</p> <p>同日議事日程第八號ヲ以テ第一讀會ノ續ヲ二月一日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス</p> <p>同日議事日程ヲ變更シテ第二、第三讀會ヲ加フ</p>

第七十三回 諸表(議案表)

八八

考 備

考	備
	<p>昭和三十二年一月十九日日本案ヲ配付ス</p> <p>同日議事日程第二號ヲ以テ第一讀會ヲ二十二日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス</p> <p>同日議事日程第三號ヲ以テ第一讀會ヲ二十四日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス</p> <p>同日議事日程第四號ヲ以テ第一讀會ヲ二十五日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス</p> <p>同日右報告書ヲ配付ス</p> <p>同日議事日程第八號ヲ以テ第一讀會ノ續ヲ二月一日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス</p> <p>同日議事日程ヲ變更シテ第二、第三讀會ヲ加フ</p>
	<p>昭和三十二年一月十九日日本案ヲ配付ス</p> <p>同日議事日程第二號ヲ以テ第一讀會ヲ二十二日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス</p> <p>同日議事日程第三號ヲ以テ第一讀會ヲ二十四日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス</p> <p>同日議事日程第四號ヲ以テ第一讀會ヲ二十五日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス</p> <p>同日右報告書ヲ配付ス</p> <p>同日議事日程第八號ヲ以テ第一讀會ノ續ヲ二月一日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス</p> <p>同日議事日程ヲ變更シテ第二、第三讀會ヲ加フ</p>
	<p>昭和三十二年一月十九日日本案ヲ配付ス</p> <p>同日議事日程第二號ヲ以テ第一讀會ヲ二十二日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス</p> <p>同日議事日程第三號ヲ以テ第一讀會ヲ二十四日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス</p> <p>同日議事日程第四號ヲ以テ第一讀會ヲ二十五日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス</p> <p>同日右報告書ヲ配付ス</p> <p>同日議事日程第八號ヲ以テ第一讀會ノ續ヲ二月一日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス</p> <p>同日議事日程ヲ變更シテ第二、第三讀會ヲ加フ</p>

第七十三回 諸表(議案表)

八九

案律法出提府政

議案題目	會	議	委員	出席
日滿司法事務共助法案	(本會議) 昭和十三年一月二十五日	第一讀會 同二月十四日	昭和三十二年一月二十五日選定(議長指名) 特別委員 委員長 公爵岩倉 具榮 副委員長 子爵富小路隆直	國務大臣 出席 (本會議) 昭和十三年一月二十五日
修正議決	(委員會) 昭和十三年一月三十一日	會 議	內田 重成	司法次官 久山 知之
		同 二月五日	男爵本田 政樹	司法省民 事局長 大森 洪太
		同 十日	男爵渡邊 修二 小坂 順造 瀧川 儀作 光永 星郎	司法省刑 事局長 松阪 廣政
提出	同 日	第三讀會	副官 齋藤 直一	政府委員
上奏	同 日	會 議	司法大臣 鹽野 季彦	司法次官 久山 知之
公布	昭和三十二年三月二十六日		政府委員	司法省民 事局長 大森 洪太
衆議院議案復往	昭和三十二年二月十四日修正議決 昭和三十二年二月十五日衆議院ヨリ本案ヲ可決シ奏上セル旨ノ通牒ヲ受領ス			司法省民 事局長 大森 洪太

備考

昭和十三年一月二十一日日本案ヲ配付ス 同二十二日議事日程第三號ヲ以テ第一讀會ヲ二十四日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同日議事日程第四號ヲ以テ第一讀會ヲ二十五日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同日議事日程第十一號ヲ以テ第一讀會ノ續ヲ十四日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同日議事日程ヲ變更シテ第二、第三讀會ヲ加フ

案律法出提府政

第七十三回 諸表(議案表)

議案題目	有限會社法案
提出	昭和十三年一月二十六日 政府提出
議決	昭和十三年二月十四日 可決
上奏	
公布	昭和十三年四月五日 法律第七十四號
衆議院議復	昭和十三年二月十四日可決ノ旨ヲ記シテ政府提出案ヲ衆議院ニ送付ス 同三月二十二日衆議院ヨリ本案ヲ可決シ奏上セル旨ノ通牒ヲ受領ス
會議	(本會議) 昭和十三年一月三十一日 第一讀會 同二月十四日 第二讀會 同日 第三讀會 商法中改正法律案ノ部ニ同シ
委員	昭和十三年一月三十一日 連繫事件トシテ商法中改正法律案外一件ト同一ノ特別委員ニ付託ス
出席	國務大臣 政府委員 (本會議) 昭和十三年一月三十一日 政府委員 司法政務 久山 知之 次官 久山 知之 司法省民 大森 洪太 司法省民 大森 洪太 司法省刑 松阪 廣政 司法省民 大森 洪太 司法省刑 松阪 廣政 司法省民 大森 洪太 司法省刑 松阪 廣政

九二

案律法出提府政

備考	昭和十三年一月二十六日本案ヲ配付ス 同二十九日議事日程第七號ヲ以テ第一讀會ヲ三十一日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同二月十日委員長ヨリ可決報告書ヲ提出ス 同日右報告書ヲ配付ス 同十二日議事日程第十一號ヲ以テ第一讀會ノ續ヲ十四日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同十四日議事日程ヲ變更シテ第二、第三讀會ヲ加フ
----	--

第七十三回 諸表(議案表)

九三

案律法出提府政

第七十三回 諸表(議案表)

議案題目	會	議	委員	出席
昭和十二年法律第九十二號中改正法律案	(本會議) 昭和三十二年一月三十一日 同二月十八日	第一讀會 第二讀會 第三讀會	昭和三十二年一月三十一日選定(議長指名)特別委員 侯爵四條 隆愛 侯爵小村 捷治 伯爵樺山 愛輔 子爵會我 祐邦 子爵岡部 長景 子爵松平 康春 出淵 勝次 山川 端夫 男爵東郷 安 男爵伊藤 一郎 男爵安場 保健 稻畑勝太郎 小倉 正恒 下出 民義 久恒 貞雄 大澤德太郎	國務大臣 出 席 政府委員 內閣總務長官 近衛 文麿 理大臣 公 野 信次 商工大臣 吉 野 信次 政府委員 商工省工務局長 小島 新一 商工省統制局長 黑田 鴻五 商工書記 波江野 繁 貿易局長 寺尾 進 同 二月十八日 大藏大臣 賀屋 興宣 大藏政務次官 太田 正孝 大藏書記 入江 昂 官制局長 黑田 鴻五 貿易局長 寺尾 進
昭和三十二年二月十八日可決ノ旨ヲ記シテ政府提出案ヲ衆議院ニ送付ス 同三月二十二日衆議院ヨリ本案ヲ可決シ奏上セル旨ノ通牒ヲ受領ス	昭和三十二年二月十八日 昭和三十二年二月十七日	可決	復院議衆	
昭和三十二年五月二十五日法律第八十五號	昭和三十二年二月十八日	可決	復院議衆	

九四

考 備

昭和三十二年一月二十六日本案ヲ配付ス 同二十九日議事日程第七號ヲ以テ第一讀會ヲ三十一日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同三十一日特別委員ノ數ヲ十八名トシ議長指名ト爲スコトヲ議決ス 同二月一日委員長副委員長ヲ互選ス 同十五日委員長ヨリ可決報告書ヲ提出ス 同日右報告書ヲ配付ス 同十七日議事日程第十四號ヲ以テ第一讀會ノ續ヲ十八日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同十八日議事日程ヲ變更シテ第二、第三讀會ヲ加フ	金成 通 金岡又左衛門
--	----------------

第七十三回 諸表(議案表)

九五

案律法出提府政

議案題目	會	議	委員	出席
民法中改正法律案	(本會議) 昭和十三年二月一日	第一讀會	昭和十三年二月一日 連繫事件トシテ日 滿司法事務共助法 案ト同一ノ特別委 員ニ付託ス	國務大臣 出席 政府委員 出席 (本會議) 昭和十三年二月一日 司法大臣 鹽野 季彦 政府委員 司法政務 次官 久山 知之 司法省刑 事局長 松阪 廣政 司法省調 査部長 井上 登 司法書記 官 齋藤 直一 同 二十一日 出席國務大臣前會ニ 同シ
政府提出 昭和十三年一月二十九日	同 日	第二讀會		
可決 昭和十三年二月二十一日	(委員會) 昭和十三年二月五日	第三讀會		
上奏 同 十四日	同 十四日	會 議		
布公 昭和十三年三月二十二日 法律第十八號	同 十五日	會 議		
衆議院議決 昭和十三年二月二十一日可決 衆議院ニ送付ス 同三月十五日衆議院ヨリ本案 ヲ可決シ奏上セル旨ノ通牒 ヲ受領ス	同 十八日	會 議		

第七十三回 諸表(議案表)

九六

案律法出提府政

考	備
	昭和十三年一月二十九日本案ヲ配付ス 同三十一日議事日程第八號ヲ以テ第一讀會ヲ二月一日ト定 メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同二月十八日委員長ヨリ可決報告書ヲ提出ス 同日右報告書ヲ配付ス 同十九日議事日程第十五號ヲ以テ第一讀會ノ續ヲ二十一日 ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同二十一日議事日程ヲ變更シテ第二、第三讀會ヲ加フ

第七十三回 諸表(議案表)

九七

案律法出提府政

議案題目	會	議	委員	出席
民事訴訟法中改正法律案	(本會議) 昭和十三年二月一日	第一讀會 同 二十一日 第二讀會 同 日 第三讀會 同 日	昭和十三年二月一日 連繫事件トシテ日 滿司法事務共助法 案ト同一ノ特別委 員ニ付託ス	國務大臣 出 席 (本會議) 出席國務大臣 政府委 員ハ民法中改正法律 案ノ部ニ同シ
提出	昭和十三年一月二十九日 政府提出	(委員會) 民法中改正法律案ノ 部ニ同シ		
決議	昭和十三年二月二十一日 可決			
上奏				
公布	昭和十三年三月二十二日 法律第十九號			
衆議院議院復往	昭和十三年二月二十一日可決 ノ旨ヲ記シテ政府提出案ヲ 衆議院ニ送付ス 同三月十五日衆議院ヨリ本案 ヲ可決シ奏上セル旨ノ通牒 ヲ受領ス			

第七十三回 諸表(議案表)

案律法出提府政

議案題目	會	議	委員	出席
民事訴訟法中改正法律案	(本會議) 昭和十三年二月一日	第一讀會 同 二十一日 第二讀會 同 日 第三讀會 同 日	昭和十三年二月一日 連繫事件トシテ日 滿司法事務共助法 案ト同一ノ特別委 員ニ付託ス	國務大臣 出 席 (本會議) 出席國務大臣 政府委 員ハ民法中改正法律 案ノ部ニ同シ
提出	昭和十三年一月二十九日 政府提出	(委員會) 民法中改正法律案ノ 部ニ同シ		
決議	昭和十三年二月二十一日 可決			
上奏				
公布	昭和十三年三月二十二日 法律第十九號			
衆議院議院復往	昭和十三年二月二十一日可決 ノ旨ヲ記シテ政府提出案ヲ 衆議院ニ送付ス 同三月十五日衆議院ヨリ本案 ヲ可決シ奏上セル旨ノ通牒 ヲ受領ス			
備	昭和十三年一月二十九日本案ヲ配付ス 同三十一日議事日程第八號ヲ以テ第一讀會ヲ二月一日ト定 メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同二月十八日委員長ヨリ可決報告書ヲ提出ス 同日右報告書ヲ配付ス 同十九日議事日程第十五號ヲ以テ第一讀會ノ續ヲ二十一日 ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同二十一日議事日程ヲ變更シテ第二、第三讀會ヲ加フ			
考				

第七十三回 諸表(議案表)

案律法出提府政

第七十三回 諸表(議案表)

議案題目	會	議	委員	出席
外國裁判所ノ囑託 ニ因ル共助法中改 正法律案	(本會議) 昭和十三年二月一日 第一讀會 同 二十一日 第二讀會 同 日 第三讀會	同 日 第三讀會	昭和十三年二月一日 連繫事件トシテ日 滿司法事務共助法 案ト同一ノ特別委 員ニ付託ス	國務大臣 出 席 政府委員 (本會議) 昭和十三年二月一日 司法大臣 鹽野 季彦 政府委員 外務政務 松本 忠雄 次官 司法政務 久山 知之 次官 司法省刑 松阪 廣政 事局長 司法省調 井上 登 査部長 司法書記 齋藤 直一 官
衆議院往復議案	昭和三十二年二月二十一日可決 ノ旨ヲ記シテ政府提出案ヲ 衆議院ニ送付ス 同三月十五日衆議院ヨリ本案 ヲ可決シ奏上セル旨ノ通牒 ヲ受領ス			出席國務大臣前會ニ 同シ 政府委員 司法省刑 松阪 廣政 事局長 司法省行 瀧川 秀雄 刑局長 司法省調 井上 登 査部長
公布	昭和三十二年三月二十二日 法律第十七號			
上奏				
決議	昭和三十二年二月二十一日 可決			
提出	昭和三十二年一月二十九日 政府提出			

一〇〇

考 備

昭和三十二年一月二十九日本案ヲ配付ス 同三十一日議事日程第八號ヲ以テ第一讀會ヲ二月一日ト定 メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同二月十八日委員長ヨリ可決報告書ヲ提出ス 同日右報告書ヲ配付ス 同十九日議事日程第十五號ヲ以テ第一讀會ノ續ヲ二十一日 ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同二十一日議事日程ヲ變更シテ第二、第三讀會ヲ加フ
--

第七十三回 諸表(議案表)

一〇一

案律法出提府政

第七十三回 諸表(議案表)

議案題目	會	議	委員	出席
兵役法中改正法律 昭和十三年一月二十日 政府提出(案二)	(本會議) 昭和十三年二月十日 第一讀會 同 二十一日 第二讀會 同 日 第三讀會	議 議 議	昭和三十二年二月十日 選定(議長指名) 特別委員 侯爵山内 豐景 侯爵久我 通顯 長委員 伯爵溝口 直亮 子爵立花 種忠 子爵谷 儀一 子爵井上 勝純 三井清一郎 塚本 清治 男爵前田 勇 男爵井田 磐楠 男爵橋元 正輝 田所 美治 大塚 惟精 石川 三郎 氏家 清吉	(本會議) 昭和三十二年二月十日 國務大臣 出席 政府委員 陸軍參與 比佐 昌平 陸軍少將 町尻 量基 陸軍主計 少將 石川半三郎 同 二十一日 陸軍大臣 杉山 元 政府委員 陸軍政務次官 加藤久米四郎 陸軍參與 比佐 昌平 陸軍少將 町尻 量基
法律第一號 昭和十三年二月二十五日				
昭和三十二年二月二十一日 裁可ヲ奏請ス				
昭和三十二年二月二十一日 可決				
昭和三十二年二月二十一日 議院ニ通知ス				

一〇二

案律法出提府政

第七十三回 諸表(議案表)

考	備
昭和三十二年二月五日日本案ヲ配付ス(原案ハ参考ノ爲一月二 十日豫メ之ヲ配付セリ) 同九日議事日程第十號ヲ以テ第一讀會ヲ十日ト定メ同日程 ヲ配付シ官報ニ報告ス 同十日特別委員ノ數ヲ十五名トシ議長指名ト爲スコトヲ議 決ス 同十四日委員長副委員長ヲ互選ス 同十八日委員長ヨリ可決報告書ヲ提出ス 同日右報告書ヲ配付ス 同十九日議事日程第十五號ヲ以テ第一讀會ノ續ヲ二十一日 ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同二十一日議事日程ヲ變更シテ第二、第三讀會ヲ加フ	昭和三十二年二月十日 選定(議長指名) 特別委員 侯爵山内 豐景 侯爵久我 通顯 長委員 伯爵溝口 直亮 子爵立花 種忠 子爵谷 儀一 子爵井上 勝純 三井清一郎 塚本 清治 男爵前田 勇 男爵井田 磐楠 男爵橋元 正輝 田所 美治 大塚 惟精 石川 三郎 氏家 清吉

一〇三

案律法出提府政

第七十三回 諸表(議案表)

議案題目	會	議	委員	出席
商業組合法中改正 法律案	(本會議) 昭和十三年二月十四日	第一讀會	昭和三十二年二月十四日 日選定(議長指名) 特別委員 侯爵嵯峨 公勝 子爵植村 家治 子爵增山 正興 男爵飯田精太郎	(本會議) 昭和十三年二月十四日 商工大臣 吉野 信次 政府委員 商工省商 新倉 利廣 務局長 波江野 繁 官 書記
出提 昭和十三年二月九日 政府提出	同 日	第二讀會	副委員長 三浦 新七 有賀 光豊 森 平兵衛 大和田健三郎 出光 佐三	同 三月二日 政府委員 商工政務 次官 木暮武太夫 商工省商 務局長 新倉 利廣
決議 昭和十三年三月二日 可決	同 月十六日	會 議	同 三浦 新七 有賀 光豊 森 平兵衛 大和田健三郎 出光 佐三	同 三月二日 政府委員 商工政務 次官 木暮武太夫 商工省商 務局長 新倉 利廣
上奏	同 二月二十一日	會 議	同 有賀 光豊 森 平兵衛 大和田健三郎 出光 佐三	同 商工政務 次官 木暮武太夫 商工省商 務局長 新倉 利廣
公布 昭和十三年三月二十九日 法律第三十七號	同 二月二十三日	會 議	同 森 平兵衛 大和田健三郎 出光 佐三	同 商工政務 次官 木暮武太夫 商工省商 務局長 新倉 利廣
衆議院往復	同 三月一日	會 議	同 出光 佐三	同 商工政務 次官 木暮武太夫 商工省商 務局長 新倉 利廣

一〇四

案律法出提府政

第七十三回 諸表(議案表)

考	備
	昭和十三年二月九日本案ヲ配付ス 同十二日議事日程第十一號ヲ以テ第一讀會ヲ十四日ト定メ 同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同十五日委員長副委員長ヲ互選ス 同三月一日委員長ヨリ可決報告書ヲ提出ス 同日右報告書ヲ配付ス 同日議事日程第十七號ヲ以テ第一讀會ノ續ヲ二日ト定メ同 日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同日議事日程ヲ變更シテ第二、第三讀會ヲ加フ

一〇五

案律法出提府政

第七十三回 諸表(議案表)

議案題目	會	議	委員	出席
昭和十三年度一般會計歳出ノ財源ニ充ツル爲公債發行ニ關スル法律案	(本會議) 昭和十三年二月十八日 第一讀會	第一讀會	昭和三十二年二月十八日選定(議長指名) 特別委員 長 公爵山縣 有道 委員 侯爵淺野 長之 伯爵後藤 一藏 子爵大河内輝耕 子爵高橋 是賢 子爵綾小路 護 副委員長 柴田善三郎 委員長 男爵今園 國貞 男爵松尾 義夫 男爵長 基連 遠藤 柳作 土方 久徵 内藤 久寛 江口 定條 名取 忠愛 三橋 彌	國務大臣 出 席 政府委員 大藏大臣 賀屋 興宣 大藏政務 次官 太田 正孝 大藏書記 官 入江 昂
政府提出(院ニ)	(委員會) 昭和十三年二月十九日 會	會	子爵高橋 是賢	大藏政務 次官 太田 正孝
可決	同 二月二十一日 會	會	子爵高橋 是賢	大藏政務 次官 太田 正孝
裁可ヲ奏請ス	同 三月二日 會	會	子爵高橋 是賢	大藏政務 次官 太田 正孝
昭和三十二年三月十六日 法律第六號	同 五日 會	會	子爵高橋 是賢	大藏政務 次官 太田 正孝
昭和三十二年三月十一日	同 九日 會	會	子爵高橋 是賢	大藏政務 次官 太田 正孝
衆議院ニ通知ス				

一〇六

考 備

昭和三十二年二月十五日本案ヲ配付ス(原案ハ參考ノ爲一月二十日豫メ之ヲ配付セリ)	山田仙之助 水野甚次郎 連繫事件トシテ本案外六件ヲ同一ノ特別委員ヲ付託ス
同十七日議事日程第十四號ヲ以テ第一讀會ヲ十八日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス	
同十八日特別委員ノ數ヲ十八名トシ議長指名ト爲スコトヲ議決ス	
同十九日委員長副委員長ヲ互選ス	
同三月九日委員長ヨリ可決報告書ヲ提出ス	
同日右報告書ヲ配付ス	
同十日議事日程第二十二號ヲ以テ第一讀會ノ續ヲ十一日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス	
同十一日議事日程ヲ變更シテ第二、第三讀會ヲ加フ	

第七十三回 諸表(議案表)

一〇七

案律法出提府政

第七十三回 諸表(議案表)

議案題目	會議	委員	出席
昭和七年法律第一號中改正法律案	(本會議) 昭和十三年二月十八日 第一讀會 同三月十一日 第二讀會 同日 第三讀會	昭和十三年二月十八日 連繫事件トシテ昭和十三年度一般會計歳出ノ財源ニ充ツル爲公債發行ニ關スル法律案外五件ト同一ノ特別委員ニ付託ス	國務大臣出席 (本會議) 出席國務大臣政府委員ハ昭和十三年度一般會計歳出ノ財源ニ充ツル爲公債發行ニ關スル法律案ノ部ニ同シ
提出 昭和十三年一月二十日 政府提出(院ニ)			
議決 昭和十三年三月十一日 可決			
上奏 昭和十三年三月十一日 裁可ヲ奏請ス			
公布 昭和十三年三月十六日 法律第七號			
衆議院議復 昭和十三年二月十五日衆議院ヨリ可決ノ旨ヲ記シテ政府提出案ヲ送付セラル 同三月十一日本案可決ノ旨ヲ衆議院ニ通知ス			

考 備

昭和十三年二月十五日本案ヲ配付ス(原案ハ參考ノ爲一月二十日豫メ之ヲ配付セリ) 同十七日議事日程第十四號ヲ以テ第一讀會ヲ十八日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同三月九日委員長ヨリ可決報告書ヲ提出ス 同日右報告書ヲ配付ス 同日議事日程第二十二號ヲ以テ第一讀會ノ續ヲ十一日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同十一日議事日程ヲ變更シテ第二、第三讀會ヲ加フ

第七十三回 諸表(議案表)

案律法出提府政

第七十三回 諸表(議案表)

議案題目	會	議	委員	出席
造幣局東京出張所 廳舎其ノ他ノ新營 費ニ關スル法律案	(本會議) 昭和十三年二月十八日 第一讀會	同 三月十一日 第二讀會	昭和三十二年二月十八日 連繫事件トシテ昭和十三年度一般會計歳出ノ財源ニ充ツル爲公債發行ニ關スル法律案ノ部ニ同シ	國務大臣 出席 (本會議) 出席國務大臣 政府委員ハ昭和十三年度一般會計歳出ノ財源ニ充ツル爲公債發行ニ關スル法律案ノ部ニ同シ
提出 昭和十三年一月二十日 政府提出(院三)				
議決 昭和十三年三月十一日 可決				
上奏 昭和十三年三月十一日 裁可ヲ奏請ス				
公布 昭和十三年三月十六日 法律第八號				
衆議院議院復往				

一一〇

案律法出提府政

第七十三回 諸表(議案表)

考	備
昭和三十二年二月十五日日本案ヲ配付ス(原案ハ參考ノ爲一月二十日豫メ之ヲ配付セリ)	
同日議事日程第十四號ヲ以テ第一讀會ヲ十八日ト定メ	
同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス	
同日右報告書ヲ配付ス	
同日議事日程第二十二號ヲ以テ第一讀會ノ續ヲ十一日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス	
同日右報告書ヲ配付ス	
同日議事日程ヲ變更シテ第二、第三讀會ヲ加フ	

一一一

案律法出提府政

第七十三回 諸表(議案表)

議案題目	會	議	委員	出席
支那事變ニ關スル臨時軍事費ノ財源ニ充ツル爲特別會計ヨリ爲ス繰入金ニ關スル法律案	(本會議) 昭和十三年二月十八日 第一讀會 同三月十一日 第二讀會 同日 第三讀會	昭和十三年二月十八日 連繫事件トシテ昭和十三年度一般會計歳出ノ財源ニ充ツル爲公債發行ニ關スル法律案外五件ト同一ノ特別委員ニ付託ス	昭和三十二年二月十八日 大藏大臣 賀屋 興宣 拓務大臣 大谷 尊由 政府委員 大藏政務 太田 正孝 次官 入江 昂 大藏書記 大野綠一郎 官 大野綠一郎 朝鮮總督 監 大野綠一郎 府政務總 監 大野綠一郎 朝鮮總督 長 水田 直昌 府財務局 長 水田 直昌 朝鮮總督 府 吉田 浩 府鐵道局長 吉田 浩	國務大臣 出席 政府委員 出席
昭和三十二年三月十一日 裁可ヲ奏請ス	(委員會) 昭和十三年度一般會計歳出ノ財源ニ充ツル爲公債發行ニ關スル法律案ノ部ニ同シ		昭和三十二年三月十一日 大藏政務 太田 正孝 次官 入江 昂 大藏書記 大野綠一郎 官 大野綠一郎 朝鮮總督 監 大野綠一郎 府政務總 監 大野綠一郎 朝鮮總督 長 水田 直昌 府財務局 長 水田 直昌 朝鮮總督 府 吉田 浩 府鐵道局長 吉田 浩	
昭和三十二年三月二十三日 法律第二十二號			昭和三十二年三月十一日 大藏政務 太田 正孝 次官 入江 昂 大藏書記 大野綠一郎 官 大野綠一郎 朝鮮總督 監 大野綠一郎 府政務總 監 大野綠一郎 朝鮮總督 長 水田 直昌 府財務局 長 水田 直昌 朝鮮總督 府 吉田 浩 府鐵道局長 吉田 浩	
衆議院議決			昭和三十二年三月十一日 大藏政務 太田 正孝 次官 入江 昂 大藏書記 大野綠一郎 官 大野綠一郎 朝鮮總督 監 大野綠一郎 府政務總 監 大野綠一郎 朝鮮總督 長 水田 直昌 府財務局 長 水田 直昌 朝鮮總督 府 吉田 浩 府鐵道局長 吉田 浩	
衆議院復議			昭和三十二年三月十一日 大藏政務 太田 正孝 次官 入江 昂 大藏書記 大野綠一郎 官 大野綠一郎 朝鮮總督 監 大野綠一郎 府政務總 監 大野綠一郎 朝鮮總督 長 水田 直昌 府財務局 長 水田 直昌 朝鮮總督 府 吉田 浩 府鐵道局長 吉田 浩	

一一四

考 備

昭和十三年二月十五日日本案ヲ配付ス(原案ハ參考ノ爲一月二十一日豫メ之ヲ配付セリ)	大藏省銀行局長 入間野武雄
同十七日議事日程第十四號ヲ以テ第一讀會ヲ十八日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス	大藏書記 入江 昂
同三月十九日委員長ヨリ可決報告書ヲ提出ス	同 田中 豐
同日右報告書ヲ配付ス	
同日議事日程第二十二號ヲ以テ第一讀會ノ續ヲ十一日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス	
同十一日議事日程ヲ變更シテ第二、第三讀會ヲ加フ	

第七十三回 諸表(議案表)

一一五

案律法出提府政

第七十三回 諸表(議案表)

議案題目	會議	委員	國務大臣 政府委員出席
朝鮮事業公債法中 改正法律案	(本會議) 昭和十三年二月十八日 第一讀會	昭和十三年二月十八日 連繫事件トシテ昭和十三年度一般會計歳出ノ財源ニ充ツル爲公債發行ニ關スル法律案外五件ト同一ノ特別委員ニ付託ス	昭和十三年二月十八日 (本會議) 大藏大臣 賀屋 興宣 拓務大臣 大谷 尊由 政府委員 大藏政務 太田 正孝 次官 入江 昂 大藏書記 入江 昂
	同 日 第二讀會		
提出	昭和十三年一月二十一日 政府提出(案議院ニ)		
決議	昭和十三年三月十一日 可決		
上奏	昭和十三年三月十一日 裁可ヲ奏請ス		
公布	昭和十三年三月十六日 法律第十號		
衆議院議復	昭和十三年二月十五日衆議院ヨリ可決ノ旨ヲ記シテ政府提出案ヲ送付セラル 同三月十一日本案可決ノ旨ヲ衆議院ニ通知ス		

一一六

考 備

昭和十三年二月十五日本案ヲ配付ス(原案ハ參考ノ爲一月二十一日豫メ之ヲ配付セリ)	大藏書記 入江 昂
同十七日議事日程第十四號ヲ以テ第一讀會ヲ十八日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス	同 田中 豐
同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス	同 副島 勝
同三月九日委員長ヨリ可決報告書ヲ提出ス	朝鮮總督 大野綠一郎
同日右報告書ヲ配付ス	朝鮮總督 吉田 浩
同日議事日程第二十二號ヲ以テ第一讀會ノ續ヲ十一日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス	
同十一日議事日程ヲ變更シテ第二、第三讀會ヲ加フ	

第七十三回 諸表(議案表)

一一七

案律法出提府政

第七十三回 諸表(議案表)

議案題目	會議	委員	出席
軍ノ需要充足ノ爲 ノ會計法ノ特例ニ 關スル法律案	(本會議) 昭和十三年二月十八日 第一讀會 同三月十一日 第二讀會 同日 第三讀會	昭和十三年二月十八日 連繫事件トシテ昭和十三年度一般會計歳出ノ財源ニ充ツル爲公債發行ニ關スル法律案外五件ト同一ノ特別委員ニ付託ス	國務大臣 出席 (本會議) 出席國務大臣 政府委員ハ昭和十三年度一般會計歳出ノ財源ニ充ツル爲公債發行ニ關スル法律案ノ部ニ同シ
提出 昭和十三年一月二十二日 政府提出(院議)	(委員會) 昭和十三年度一般會計歳出ノ財源ニ充ツル爲公債發行ニ關スル法律案ノ部ニ同シ		
議決 昭和十三年三月十一日 可決			
上奏 昭和十三年三月十一日 裁可ヲ奏請ス			
公布 昭和十三年三月二十二日 法律第十六號			
衆議院議復 昭和十三年二月十五日衆議院ヨリ可決ノ旨ヲ記シテ政府提出案ヲ送付セラル 同三月十一日本案可決ノ旨ヲ衆議院ニ通知ス			

一一八

考 備

昭和十三年二月十五日日本案ヲ配付ス(原案ハ參考ノ爲一月二十二日豫メ之ヲ配付セリ) 同十七日議事日程第十四號ヲ以テ第一讀會ヲ十八日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同三月九日委員長ヨリ可決報告書ヲ提出ス 同日右報告書ヲ配付ス 同日議事日程第二十二號ヲ以テ第二讀會ノ續ヲ十一日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同十一日議事日程ヲ變更シテ第二、第三讀會ヲ加フ			
---	--	--	--

第七十三回 諸表(議案表)

一一九

案律法出提府政

第七十三回 諸表(議案表)

議案題目	會	議	委員	出席
裁判所ノ設立ニ關スル法律案	(本會議) 昭和十三年二月十八日	第一讀會	昭和三十二年二月十八日選定(議長指名) 特別委員 侯爵佐竹 義春 副委員長 子爵保科 正昭 委員長 白根 竹介	(本會議) 昭和三十二年二月十八日 司法大臣 鹽野 季彦 政府委員 司法省民 大森 洪太 事局長 同 二十六日
提出 昭和十三年一月二十六日 政府提出(院三)	同 日	第二讀會	委員 男爵周布 兼道 男爵奧田 剛郎	司法政務 久山 知之 次官 大森 洪太 司法省民 事局長
議決 昭和十三年二月二十六日 可決	同 日	第三讀會	岡田 文次 松本 眞平 林 平四郎 磯貝 浩	
上奏 昭和十三年二月二十六日 裁可ヲ奏請ス	同 日	會	連繫事件トシテ本案外一件ヲ同一ノ特別委員ニ付託ス	
公布 昭和十三年三月十七日 法律第十一號	同 日	會		
衆議院復往	昭和十三年二月十五日衆議院ヨリ可決ノ旨ヲ記シテ政府提出案ヲ送付セラル			
	同 二十六日日本案可決ノ旨ヲ衆議院ニ通知ス			

一一〇

考 備

昭和三十二年二月十五日日本案ヲ配付ス(原案ハ參考ノ爲一月二十六日豫メ之ヲ配付セリ)
同十七日議事日程第十四號ヲ以テ第一讀會ヲ十八日ト定メ
同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス
同十九日委員長副委員長ヲ互選ス
同二十一日委員長ヨリ可決報告書ヲ提出ス
同日右報告書ヲ配付ス
同二十五日議事日程第十六號ヲ以テ第一讀會ノ續ヲ二十六日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス
同二十六日議事日程ヲ變更シテ第二、第三讀會ヲ加フ

第七十三回 諸表(議案表)

一一一

政 府 提 出 法 律 案

第七十三回 諸表(議案表)

議案題目	會 議	委 員	出席
大正二年法律第九號 改正法律案 昭和三十二年一月二十六日 政府提出(院三)	(本會議) 昭和三十二年二月十八日 第一讀會 同 二十六日 第二讀會 同 日 第三讀會 (委員會) 裁判所ノ設立ニ關スル法律案ノ部ニ同シ	昭和三十二年二月十八日 連繫事件トシテ裁判所ノ設立ニ關スル法律案ト同一ノ特別委員ニ付託ス	國務大臣 出席 (本會議) 出席國務大臣 政府委員ハ裁判所ノ設立ニ關スル法律案ノ部ニ同シ
議決 昭和三十二年二月二十六日 可 決			
上 奏 昭和三十二年二月二十六日 裁可ヲ奏請ス			
布 公 昭和三十二年三月十七日 法律第十二號			
衆議院復往 昭和三十二年二月十五日衆議院ヨリ可決ノ旨ヲ記シテ政府提出案ヲ送付セラル 同 二十六日日本案可決ノ旨ヲ衆議院ニ通知ス			

案 出 出 出 出 出

第七十三回 諸表(議案表)

考 備
昭和三十二年二月十五日日本案ヲ配付ス(原案ハ參考ノ爲一月二十六日豫メ之ヲ配付セリ) 同十七日議事日程第十四號ヲ以テ第一讀會ヲ十八日ト定メ 同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同 二十一日委員長ヨリ可決報告書ヲ提出ス 同日右報告書ヲ配付ス 同 二十五日議事日程第十六號ヲ以テ第一讀會ノ續ヲ二十六日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同 二十六日議事日程ヲ變更シテ第二、第三讀會ヲ加フ

案律法出提府政

議案題目	會	議	委員	出席
國民健康保險法案 昭和三十二年一月二十日 政府提出(院二)	(本會議) 昭和三十二年二月十八日 第一讀會		昭和三十二年二月十八日 日選定(議長指名) 特別委員 侯爵細川 護立 侯爵井上 三郎 委員 伯爵川村鐵太郎 子爵野村 益三 子爵伊東二郎丸 佐藤 三吉 宇佐美勝夫 下村 宏 男爵高木 喜寬 男爵大森 佳一 男爵關 義壽 宮田 光雄 金杉英五郎 濱口儀兵衛 金岡又左衛門	國務大臣 大藏大臣 賀屋 興宣 厚生大臣 侯爵木戶 幸一 政府委員 大藏政務 太田 正孝 次官 入江 昂 大藏書記 進藤 誠一 官 佐藤 基 保險院長 清水 玄 保險院總務局長 同 三月二日 厚生 侯爵木戶 幸一 政府委員
	昭和三十二年三月二日 可決	昭和三十二年三月二日 會		
布公 昭和三十二年四月一日 法律第六十號	昭和三十二年三月二日 會	昭和三十二年三月二日 會	昭和三十二年三月二日 會	昭和三十二年三月二日 會
衆議院復往 昭和三十二年二月十五日衆議院 ヨリ可決ノ旨ヲ記シテ政府 提出案ヲ送付セラル 同三月二日本案可決ノ旨ヲ衆 議院ニ通知ス	昭和三十二年三月二日 會	昭和三十二年三月二日 會	昭和三十二年三月二日 會	昭和三十二年三月二日 會

第七十三回 諸表(議案表)

一二四

考 備

昭和三十二年二月十五日日本案ヲ配付ス(原案ハ參考ノ爲一月二十日豫メ之ヲ配付セリ) 同十七日議事日程第十四號ヲ以テ第一讀會ヲ十八日ト定メ 同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同十八日特別委員ノ數ヲ十五名トシ議長指名ト爲スコトヲ議決ス 同十九日委員長副委員長ヲ互選ス 同三月一日委員長ヨリ可決報告書ヲ提出ス 同日右報告書ヲ配付ス 同日議事日程第十七號ヲ以テ第一讀會ノ續ヲ二日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同日議事日程ヲ變更シテ第二、第三讀會ヲ加フ	昭和三十二年二月十五日日本案ヲ配付ス(原案ハ參考ノ爲一月二十日豫メ之ヲ配付セリ) 同十七日議事日程第十四號ヲ以テ第一讀會ヲ十八日ト定メ 同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同十八日特別委員ノ數ヲ十五名トシ議長指名ト爲スコトヲ議決ス 同十九日委員長副委員長ヲ互選ス 同三月一日委員長ヨリ可決報告書ヲ提出ス 同日右報告書ヲ配付ス 同日議事日程第十七號ヲ以テ第一讀會ノ續ヲ二日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同日議事日程ヲ變更シテ第二、第三讀會ヲ加フ	昭和三十二年二月十五日日本案ヲ配付ス(原案ハ參考ノ爲一月二十日豫メ之ヲ配付セリ) 同十七日議事日程第十四號ヲ以テ第一讀會ヲ十八日ト定メ 同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同十八日特別委員ノ數ヲ十五名トシ議長指名ト爲スコトヲ議決ス 同十九日委員長副委員長ヲ互選ス 同三月一日委員長ヨリ可決報告書ヲ提出ス 同日右報告書ヲ配付ス 同日議事日程第十七號ヲ以テ第一讀會ノ續ヲ二日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同日議事日程ヲ變更シテ第二、第三讀會ヲ加フ	昭和三十二年二月十五日日本案ヲ配付ス(原案ハ參考ノ爲一月二十日豫メ之ヲ配付セリ) 同十七日議事日程第十四號ヲ以テ第一讀會ヲ十八日ト定メ 同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同十八日特別委員ノ數ヲ十五名トシ議長指名ト爲スコトヲ議決ス 同十九日委員長副委員長ヲ互選ス 同三月一日委員長ヨリ可決報告書ヲ提出ス 同日右報告書ヲ配付ス 同日議事日程第十七號ヲ以テ第一讀會ノ續ヲ二日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同日議事日程ヲ變更シテ第二、第三讀會ヲ加フ
---	---	---	---

第七十三回 諸表(議案表)

一二五

案律法出提府政

議案題目	會	委員	出席
市街地建築物法中 改正法律案	(本會議) 昭和十三年三月三日 第一讀會 同日 第二讀會 同日 第三讀會	昭和十三年三月三日 選定(議長指名) 特別委員 侯爵久我 通顯 子爵白川 資長 委員 子爵曾我 祐邦 潮 惠之輔 副委員長 男爵加藤 成之 赤池 濃 菊池 恭三 田中徳兵衛 三木與吉郎	(本會議) 昭和十三年三月三日 國務大臣 末次 信正 內務大臣 政府委員 內務參與 木村 正義 官 內務省計 松村 光磨 畫局長 同日 出席國務大臣前會ニ 同シ
議決	昭和十三年三月九日 可決		
上奏			
公布			
衆議院往復			

第七十三回 諸表(議案表)

案律法出提府政

議案題目	會	委員	出席
市街地建築物法中 改正法律案	(本會議) 昭和十三年三月三日 第一讀會 同日 第二讀會 同日 第三讀會	昭和十三年三月三日 選定(議長指名) 特別委員 侯爵久我 通顯 子爵白川 資長 委員 子爵曾我 祐邦 潮 惠之輔 副委員長 男爵加藤 成之 赤池 濃 菊池 恭三 田中徳兵衛 三木與吉郎	(本會議) 昭和十三年三月三日 國務大臣 末次 信正 內務大臣 政府委員 內務參與 木村 正義 官 內務省計 松村 光磨 畫局長 同日 出席國務大臣前會ニ 同シ
議決	昭和十三年三月九日 可決		
上奏			
公布			
衆議院往復			

第七十三回 諸表(議案表)

案 律 法 出 提 府 政

議案題目	會	議	委 員	出 席	備 考
有價證券業取締法案	(本會議) 昭和十三年三月三日	第一讀會	昭和三十二年三月三日 選定(議長指名) 特別委員 公爵岩倉 具榮 子爵保科 正昭 仁井田益太郎 男爵今枝 直規 男爵福原 俊丸 今井 五介 瀧川 儀作 武井覺太郎 山上 岩二	(本會議) 昭和三十二年三月三日 政府委員 木暮武太夫 新倉 利廣	昭和十三年三月九日修正議決 衆議院ニ送付ス 同日議事日程第十八號ヲ以テ第一讀會ヲ三日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同日委員長副委員長ヲ互選ス 同日委員長ヨリ修正報告書ヲ提出ス 同日右報告書ヲ配付ス 同日右報告書ヲ配付ス 同日議事日程第二十一號ヲ以テ第一讀會ノ續ヲ九日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同日議事日程ヲ變更シテ第二、第三讀會ヲ加フ
	同 九日	第二讀會			
	同 日	第三讀會			
	(委員會) 昭和十三年三月四日	會 議			
修正議決	同 五日	會 議	次官 商務局長 新倉 利廣	昭和三十二年三月二十九日 法律第三十二號	
衆議院議院案ヲ 三月二十二日衆議院ヨリ本 案ヲ可決シ奏上セル旨ノ通 牒ヲ受領ス	同 七日	會 議	次官 官工書記 波江野 繁		
衆議院議院案ヲ 三月二十二日衆議院ヨリ本 案ヲ可決シ奏上セル旨ノ通 牒ヲ受領ス	同 七日	會 議	次官 官工書記 波江野 繁		
衆議院議院案ヲ 三月二十二日衆議院ヨリ本 案ヲ可決シ奏上セル旨ノ通 牒ヲ受領ス	同 七日	會 議	次官 官工書記 波江野 繁		

第七十三回 諸表(議案表)

一二八

考 備

議案題目	會	議	委 員	出 席	備 考
有價證券業取締法案	(本會議) 昭和十三年三月三日	第一讀會	昭和三十二年三月三日 選定(議長指名) 特別委員 公爵岩倉 具榮 子爵保科 正昭 仁井田益太郎 男爵今枝 直規 男爵福原 俊丸 今井 五介 瀧川 儀作 武井覺太郎 山上 岩二	(本會議) 昭和三十二年三月三日 政府委員 木暮武太夫 新倉 利廣	昭和十三年三月九日修正議決 衆議院ニ送付ス 同日議事日程第十八號ヲ以テ第一讀會ヲ三日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同日委員長副委員長ヲ互選ス 同日委員長ヨリ修正報告書ヲ提出ス 同日右報告書ヲ配付ス 同日右報告書ヲ配付ス 同日議事日程第二十一號ヲ以テ第一讀會ノ續ヲ九日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同日議事日程ヲ變更シテ第二、第三讀會ヲ加フ
同 九日	第二讀會				
同 日	第三讀會				
(委員會) 昭和十三年三月四日	會 議	政府委員 木暮武太夫 新倉 利廣			
修正議決	同 五日	會 議	次官 商務局長 新倉 利廣	昭和三十二年三月二十九日 法律第三十二號	
衆議院議院案ヲ 三月二十二日衆議院ヨリ本 案ヲ可決シ奏上セル旨ノ通 牒ヲ受領ス	同 七日	會 議	次官 官工書記 波江野 繁		
衆議院議院案ヲ 三月二十二日衆議院ヨリ本 案ヲ可決シ奏上セル旨ノ通 牒ヲ受領ス	同 七日	會 議	次官 官工書記 波江野 繁		
衆議院議院案ヲ 三月二十二日衆議院ヨリ本 案ヲ可決シ奏上セル旨ノ通 牒ヲ受領ス	同 七日	會 議	次官 官工書記 波江野 繁		

第七十三回 諸表(議案表)

一二九

案律法出提府政

議案題目	會	議	委員	出席
重要鑛物増産法案	(本會議) 昭和十三年三月七日	第一讀會	昭和三十二年三月七日 選定(議長指名) 特別委員 侯爵山内 豊景 侯爵四條 隆愛 委員 伯爵副島 道正 子爵井上匡四郎 子爵立花 種忠 子爵高橋 是賢 副委員長 男爵松田 正之 男爵杉溪 由言 遠藤 柳作 堀 啓次郎 久恒 貞雄 松本勝太郎 平沼 亮三 絲原武太郎 小野 耕一	國務大臣 出 席 政府委員 昭和三十二年三月七日 商工大臣 吉野 信次 政府委員 商工省鑛 小金 義照 山局長 商工書記 波江野 繁 同 十六日 政府委員 商工政務 次官 木暮武太夫 商工省鑛 山局長 小金 義照
昭和三十二年三月十三日 政府提出(院議)	同	第二讀會		
昭和三十二年三月十六日 可決	同	第三讀會		
昭和三十二年三月十六日 裁可ヲ奏請ス	同	議		
昭和三十二年三月二十九日 法律第二十五號	同	議		
昭和三十二年三月四日衆議院ヨリ可決ノ旨ヲ記シテ政府提出案ヲ送付セラル	同	會		
昭和三十二年三月四日衆議院ニ通知ス	同	議		

第七十三回 諸表(議案表)

一三〇

考	備
	昭和三十二年三月四日本案ヲ配付ス(原案ハ參考ノ爲二月十日 五日議事日程第十九號ヲ以テ第一讀會ヲ七日ト定メ同日 程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同七日特別委員ノ數ヲ十八名トシ議長指名ト爲スコトヲ議 決ス 同八日委員長副委員長ヲ互選ス 同十四日委員長ヨリ可決報告書ヲ提出ス 同日右報告書ヲ配付ス 同十五日議事日程第二十四號ヲ以テ第一讀會ノ續ヲ十六日 ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同十六日議事日程ヲ變更シテ第二、第三讀會ヲ加フ
	大西虎之介 男爵水谷川忠磨 連繫事件トシテ本 案外一件ヲ同一ノ 特別委員ニ付託ス

第七十三回 諸表(議案表)

一三一

案律法出提府政

議案題目	會	議	委員	出席
<p>日本產金振興株式會社法案</p> <p>昭和十三年二月十三日 政府提出(衆議院)</p>	<p>(本會議)</p> <p>昭和十三年三月七日 月七日</p> <p>同 十六日</p> <p>同 日</p> <p>同日</p>	<p>第一讀會</p> <p>第一讀會</p> <p>第二讀會</p> <p>第三讀會</p>	<p>昭和十三年三月七日</p> <p>連繫事件トシテ重要鑛物増産法案ト同一ノ特別委員ニ付託ス</p>	<p>(本會議)</p> <p>出席國務大臣政府委員ハ重要鑛物増産法案ノ部ニ同シ</p>
<p>出提</p> <p>昭和十三年三月十六日 可決</p>	<p>(委員會)</p> <p>重要鑛物増産法案ノ部ニ同シ</p>			
<p>決議</p> <p>昭和十三年三月十六日 裁可ヲ奏請ス</p>				
<p>上奏</p> <p>昭和十三年三月二十九日 法律第二十六號</p>				
<p>公布</p> <p>昭和十三年三月四日衆議院ヨリ可決ノ旨ヲ記シテ政府提出案ヲ送付セラル</p>				
<p>衆議院復往</p> <p>同十六日日本案可決ノ旨ヲ衆議院ニ通知ス</p>				

第七十三回 諸表(議案表)

一三三

考 備

<p>昭和十三年三月四日本案ヲ配付ス(原案ハ參考ノ爲二月十日豫メ之ヲ配付セリ)</p> <p>同五日議事日程第十九號ヲ以テ第一讀會ヲ七日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス</p> <p>同十四日委員長ヨリ可決報告書ヲ提出ス</p> <p>同日右報告書ヲ配付ス</p> <p>同十五日議事日程第二十四號ヲ以テ第一讀會ノ續ヲ十六日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス</p> <p>同十六日議事日程ヲ變更シテ第二、第三讀會ヲ加フ</p>

第七十三回 諸表(議案表)

一三三

案律法出提府政

議案題目	會	議	委員	出席
<p>不動產融資及損失 補償法中改正法律 案</p>	<p>(本會議) 昭和十三年三月七日 第一讀會</p>	<p>同 十二月十二日 第二讀會</p>	<p>昭和三十二年三月七日 選定(議長指名) 特別委員 侯爵佐竹 義春 子爵伊集院兼知 子爵西大路吉光 委員 男爵園田 武彦 長 加藤政之助</p>	<p>(本會議) 昭和十三年三月七日 大藏大臣 賀屋 興宣 政府委員 大藏參與 中村三之丞 大藏省主計局長 谷口 恒二 大藏省爲替局長 中村孝次郎</p>
<p>提出 昭和十三年二月二十五日 政府提出(案二)</p>	<p>同 日 第三讀會</p>	<p>同 日 第三讀會</p>	<p>同 日 第三讀會</p>	<p>同 日 第三讀會</p>
<p>議決 昭和十三年三月十二日 可決</p>	<p>同 三月九日 會</p>	<p>同 三月九日 會</p>	<p>同 三月九日 會</p>	<p>同 三月九日 會</p>
<p>上奏 昭和十三年三月十二日 裁可ヲ奏請ス</p>	<p>同 三月十一日 會</p>	<p>同 三月十一日 會</p>	<p>同 三月十一日 會</p>	<p>同 三月十一日 會</p>
<p>公布 昭和十三年四月一日 法律第六十五號</p>	<p>同 三月十一日 會</p>	<p>同 三月十一日 會</p>	<p>同 三月十一日 會</p>	<p>同 三月十一日 會</p>
<p>衆議院復往 昭和十三年三月五日衆議院ヨリ可決ノ旨ヲ記シテ政府提出案ヲ送付セラル 同十二日本案可決ノ旨ヲ衆議院ニ通知ス</p>	<p>同 三月十一日 會</p>	<p>同 三月十一日 會</p>	<p>同 三月十一日 會</p>	<p>同 三月十一日 會</p>

第七十三回 諸表(議案表)

一三四

案律法出提府政

考	備
<p>昭和三十二年三月五日日本案ヲ配付ス(原案ハ参考ノ爲二月二十五日豫メ之ヲ配付セリ)</p>	<p>昭和三十二年三月五日日本案ヲ配付ス(原案ハ参考ノ爲二月二十五日豫メ之ヲ配付セリ)</p>
<p>同日議事日程第十九號ヲ以テ第一讀會ヲ七日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス</p>	<p>同日議事日程第十九號ヲ以テ第一讀會ヲ七日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス</p>
<p>同八日委員長副委員長ヲ互選ス</p>	<p>同八日委員長副委員長ヲ互選ス</p>
<p>同十一日委員長ヨリ可決報告書ヲ提出ス</p>	<p>同十一日委員長ヨリ可決報告書ヲ提出ス</p>
<p>同日右報告書ヲ配付ス</p>	<p>同日右報告書ヲ配付ス</p>
<p>同日議事日程第二十三號ヲ以テ第一讀會ノ續ヲ十二日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス</p>	<p>同日議事日程第二十三號ヲ以テ第一讀會ノ續ヲ十二日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス</p>
<p>同十二日議事日程ヲ變更シテ第二、第三讀會ヲ加フ</p>	<p>同十二日議事日程ヲ變更シテ第二、第三讀會ヲ加フ</p>

第七十三回 諸表(議案表)

一三五

案律法出提府政

議案題目	會	議	委員	出席
<p>産業組合中央金庫 法中改正法律案</p> <p>昭和三十二年二月二十五日 政府提出(院議)</p>	<p>(本會議)</p> <p>昭和三十二年三月七日 第一讀會</p> <p>同日 十二日 第二讀會</p> <p>同日 日 第三讀會</p>	<p>第一讀會 第二讀會 第三讀會</p>	<p>昭和三十二年三月七日</p> <p>連繫事件トシテ不動産融資及損失補償法中改正法律案外三件ト同一ノ特別委員ニ付託ス</p>	<p>(本會議)</p> <p>昭和三十二年三月七日</p> <p>農林 伯爵有馬 賴寧 大臣</p> <p>政府委員 農林政務 高橋 守平 次官 三宅發士郎 農林省水産局長 小平 權一 農林省經濟更生部長 石黒 武重 農林書記 官 同 十二日</p> <p>大藏大臣 賀屋 興宣 農林 伯爵有馬 賴寧 政府委員 大藏政務 太田 正孝 次官 谷口 恒二 大藏省主計局長 入間野武雄 大藏省銀行局長</p>
<p>議決</p> <p>昭和三十二年三月十二日 可決</p>				
<p>上奏</p> <p>昭和三十二年三月十二日 裁可ヲ奏請ス</p>				
<p>公布</p> <p>昭和三十二年三月十八日 法律第十四號</p>				
<p>衆議院復往</p> <p>昭和三十二年三月五日衆議院ヨリ可決ノ旨ヲ記シテ政府提出案ヲ送付セラル 同十二日本案可決ノ旨ヲ衆議院ニ通知ス</p>				

第七十三回 諸表(議案表)

一三六

備考	備
	<p>昭和三十二年三月五日日本案ヲ配付ス(原案ハ參考ノ爲二月二十五日豫メ之ヲ配付セリ)</p> <p>同日議事日程第十九號ヲ以テ第一讀會ヲ七日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス</p> <p>同十一日委員長ヨリ可決報告書ヲ提出ス</p> <p>同日右報告書ヲ配付ス</p> <p>同日議事日程第二十三號ヲ以テ第一讀會ノ續ヲ十二日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス</p> <p>同十二日議事日程ヲ變更シテ第二、第三讀會ヲ加フ</p>
	<p>大藏書記 入江 昂</p> <p>農林省水産局長 三宅發士郎</p> <p>農林省經濟更生部長 小平 權一</p> <p>農林書記 官 石黒 武重</p>

第七十三回 諸表(議案表)

一三七

案律法出提府政

議案題目	會	議	委員	出席
<p>漁業法中改正法律案</p> <p>昭和十三年二月二十五日 政府提出(衆議院)</p>	<p>(本會議)</p> <p>昭和十三年三月七日 第一讀會</p> <p>同 十二月十二日 第二讀會</p> <p>同日 第三讀會</p>	<p>不動產融資及損失補償法中改正法律案ノ部ニ同シ</p>	<p>昭和十三年三月七日 連繫事件トシテ不動產融資及損失補償法中改正法律案外三件ト同一ノ特別委員ニ付託ス</p>	<p>(本會議)</p> <p>昭和十三年三月七日 農林 伯爵有馬 賴寧 大臣 伯爵有馬 賴寧 政府委員 農林政務 高橋 守平 次官 農林省水產局長 三宅發士郎 農林省經濟更生部長 小平 權一 農林書記 石黑 武重</p> <p>同 十二月十二日 出席國務大臣前會ニ同シ 政府委員 農林省水產局長 三宅發士郎 農林省經濟更生部長 小平 權一 農林書記 石黑 武重</p>
<p>議決</p> <p>昭和十三年三月十二日 可決</p>				
<p>上奏</p> <p>昭和十三年三月十二日 裁可ヲ奏請ス</p>				
<p>公布</p> <p>昭和十三年三月十八日 法律第十三號</p>				
<p>衆議院復往</p> <p>昭和十三年三月五日衆議院ヨリ可決ノ旨ヲ記シテ政府提出案ヲ送付セラル 同十二日本案可決ノ旨ヲ衆議院ニ通知ス</p>				

第七十三回 諸表(議案表)

一三八

考 備

<p>昭和十三年三月五日日本案ヲ配付ス(原案ハ參考ノ爲二月二十五日豫メ之ヲ配付セリ)</p> <p>同日議事日程第十九號ヲ以テ第一讀會ヲ七日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス</p> <p>同十一日委員長ヨリ可決報告書ヲ提出ス</p> <p>同日右報告書ヲ配付ス</p> <p>同日議事日程第二十三號ヲ以テ第一讀會ノ續ヲ十二日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス</p> <p>同十二日議事日程ヲ變更シテ第二、第三讀會ヲ加フ</p>			
---	--	--	--

第七十三回 諸表(議案表)

一三九

案律法出提府政

議案題目	會	議	委員	出席
產業組合中央金庫 特別融通及損失補 償法中改正法律案 昭和十三年二月二十五日 政府提出(院三)	(本會議)	昭和十三年三月七日 第一讀會 同 十二月 第一讀會 同 日 第二讀會 同 日 第三讀會	昭和十三年三月七日 連繫事件トシテ不 動産融資及損失補 償法中改正法律案 外三件ト同一ノ特 別委員ニ付託ス	國務大臣 出席 (本會議) 出席國務大臣政府委員ハ産業組合中央金庫法中改正法律案ノ部ニ同シ
議決 昭和十三年三月十二日 可決	(委員會) 不動産融資及損失補償法中改正法律案ノ部ニ同シ			
上奏 昭和十三年三月十二日 裁可ヲ奏請ス				
公布 昭和十三年四月一日 法律第六十六號				
衆議院復 昭和十三年三月五日衆議院ヨリ可決ノ旨ヲ記シテ政府提出案ヲ送付セラル 同十二日本案可決ノ旨ヲ衆議院ニ通知ス				

第七十三回 諸表(議案表)

一四〇

考 備

昭和十三年三月五日日本案ヲ配付ス(原案ハ參考ノ爲二月二十五日豫メ之ヲ配付セリ) 同日議事日程第十九號ヲ以テ第一讀會ヲ七日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同十一日委員長ヨリ可決報告書ヲ提出ス 同日右報告書ヲ配付ス 同日議事日程第二十三號ヲ以テ第一讀會ノ續ヲ十二日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同十二日議事日程ヲ變更シテ第二、第三讀會ヲ加フ
--

第七十三回 諸表(議案表)

一四一

案律法出提府政

議案題目	會議	委員	出席
<p>產業組合自治監查法案</p> <p>提出 昭和十三年二月二十五日 政府提出(案議院三)</p> <p>議決 昭和十三年三月十二日 可決</p> <p>奏上 昭和十三年三月十二日 裁可ヲ奏請ス</p> <p>公布 昭和十三年三月十八日 法律第十五號</p> <p>衆議院議復 昭和十三年三月五日衆議院ヨリ可決ノ旨ヲ記シテ政府提出案ヲ送付セラル 同日日本案可決ノ旨ヲ衆議院ニ通知ス</p>	<p>(本會議)</p> <p>昭和十三年三月七日 第一讀會 同日 第二讀會 同日 第三讀會</p> <p>(委員會) 不動産融資及損失補償法中改正法律案ノ部ニ同シ</p>	<p>昭和十三年三月七日 連繫事件トシテ不動産融資及損失補償法中改正法律案外三件ト同一ノ特別委員ニ付託ス</p>	<p>國務大臣 出席 政府委員 出席</p> <p>(本會議) 出席國務大臣 政府委員ハ產業組合中央金庫法中改正法律案ノ部ニ同シ</p>

第七十三回 諸表(議案表)

一四二

案律法出提府政

考	備
	<p>昭和十三年三月五日日本案ヲ配付ス(原案ハ參考ノ爲二月二十五日豫メ之ヲ配付セリ)</p> <p>同日議事日程第十九號ヲ以テ第一讀會ヲ七日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス</p> <p>同日右報告書ヲ配付ス</p> <p>同日議事日程第二十三號ヲ以テ第一讀會ノ續ヲ十二日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス</p> <p>同日議事日程ヲ變更シテ第二、第三讀會ヲ加フ</p>

第七十三回 諸表(議案表)

一四三

案律法出提府政

第七十三回 諸表(議案表)

議案題目	會議	委員	出席
有價證券引受業法案	(本會議) 昭和十三年三月七日 第一讀會 同日 第二讀會 同日 第三讀會	昭和三十二年三月七日 選定(議長指名) 特別委員 侯爵淺野 長之 委員 子爵三室戶敬光 子爵梅園 篤彦 副委員長 男爵高崎 弓彦 男爵沖 貞男 久保市三郎 油井 德藏 宇野 勇作 野村 徳七	國務大臣 出席 政府委員 出席 (本會議) 出席國務大臣 政府委員ハ不動産融資及損失補償法中改正法律案ノ部ニ同シ
提出	昭和三十二年三月五日 政府提出		
決議	昭和三十二年三月十二日 可決		
上奏			
公布	昭和三十二年三月三十一日 法律第五十四號		
衆議院復往	昭和三十二年三月十二日可決ノ旨ヲ記シテ政府提出案ヲ衆議院ニ送付ス 同日議院ヨリ本案ヲ可決シ奏上セル旨ノ通牒ヲ受領ス		

一四四

考 備

昭和三十二年三月五日日本案ヲ配付ス 同日議事日程第十九號ヲ以テ第一讀會ヲ七日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同八日委員長副委員長ヲ互選ス 同十一日委員長ヨリ可決報告書ヲ提出ス 同日右報告書ヲ配付ス 同日議事日程第二十三號ヲ以テ第一讀會ノ續ヲ十二日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同十二日議事日程ヲ變更シテ第二、第三讀會ヲ加フ
--

第七十三回 諸表(議案表)

一四五

案律法出提府政

議案題目	會	議	委員	出席
擔保附社債信託法 中改正法律案	昭和十三年三月八日 (本會議) 第一讀會	同 十一日 第二讀會	昭和三十二年三月八日 選定(議長指名) 特別委員 長 公爵島津 忠承 委員 子爵冷泉 爲勇	大藏大臣 賀屋 興宣 大藏省主 太田 正孝 大藏省主 谷口 恒二 大藏省主 關原 忠三 大藏省主 入間野武雄 大藏省主 中村孝次郎 大藏省主 入江 昂 大藏省主 植木庚子郎 大藏省主 久山 知之 大藏省主 大森 洪太 大藏省主 井上 登
出提 昭和十三年三月七日 政府提出	同 十日 (委員會) 會 議	同 十日 會 議	副委員長 大和田健三郎 委員 橋本辰二郎 委員 松本 學	大藏省主 太田 正孝 大藏省主 入江 昂 大藏省主 植木庚子郎 大藏省主 久山 知之 大藏省主 大森 洪太 大藏省主 井上 登
決議 昭和十三年三月十一日 可 決	同 十日 會 議	同 十日 會 議	副委員長 大和田健三郎 委員 橋本辰二郎 委員 松本 學	大藏省主 太田 正孝 大藏省主 入江 昂 大藏省主 植木庚子郎 大藏省主 久山 知之 大藏省主 大森 洪太 大藏省主 井上 登
上奏				
公布 昭和十三年五月十日 法律第八十三號				
衆議院復往				

第七十三回 諸表(議案表)

一四六

考	備
	昭和十三年三月七日日本案ヲ配付ス 同日議事日程第二十號ヲ以テ第一讀會ヲ八日ト定メ同日程 ヲ配付シ官報ニ報告ス 同日委員長副委員長ヲ互選ス 同日委員長ヨリ可決報告書ヲ提出ス 同日右報告書ヲ配付ス 同日議事日程第二十二號ヲ以テ第一讀會ノ續ヲ十一日ト定 メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同日議事日程ヲ變更シテ第二、第三讀會ヲ加フ
	大藏省主 谷口 恒二 大藏省主 入間野武雄 大藏省主 入江 昂 大藏省主 田中 豐

第七十三回 諸表(議案表)

一四七

案律法出提府政

第七十三回 諸表(議案表)

議案題目	會議	委員	出席
日本發送電株式會社法案	昭和十三年三月二十五日 第一讀會 同日 第二讀會 同日 第三讀會 同日 兩院協議委員會ノ選	昭和三十二年三月八日 連繫事件トシテ電力管理法案外二件ト同一ノ特別委員ニ付託ス	國務大臣 出席 政府委員 出席 (本會議)
昭和三十二年一月二十日 政府提出(衆議院ニ)	同日 會		
昭和三十二年三月二十五日 修正議決(衆議院修)	同日 會		
昭和三十二年三月二十六日 可決(兩院協議會成案)	同日 會		
昭和三十二年三月二十六日 裁可ヲ奏請ス	電力管理法案ノ部ニ (委員會)		
昭和三十二年四月六日 法律第七十七號	電力管理法案ノ部ニ (兩院協議會)		
復往院議衆	昭和三十二年三月七日衆議院ヨリ修正案ニ政府提出案ヲ添ヘテ送付セラル	同日院ヨリ協議委員ノ數ヲ十名ト爲スニ決セル旨ノ通牒ヲ受領ス	
	同日二十五日修正案ニ政府提出案ヲ添ヘテ衆議院ニ回付ス	同日衆議院ヨリ同日院ニ於テ本院ノ修正ニ同意セサルコトニ決議セル旨ヲ以テ兩院協議會ヲ開クコトノ請求ヲ受ケ又同時	

考 備

昭和三十二年三月七日日本案ヲ配付ス(原案ハ參考ノ爲一月二十日豫メ之ヲ配付セリ)
同日議事日程第二十號ヲ以テ第一讀會ヲ八日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス
同日二十五日委員長ヨリ修正報告書ヲ提出ス
同日右報告書ヲ配付ス
同日議事日程ヲ變更シテ第一讀會ノ續、第二、第三讀會ヲ加フ
同日議事日程ヲ變更シテ兩院協議委員ノ選舉ヲ加フ
同日二十六日兩院協議委員長ヨリ兩院協議會成案ヲ具ヘテ議長ニ報告ス
同日兩院協議委員長報告書ヲ配付ス
同日兩院協議會成案ヲ配付ス
同日議事日程ヲ變更シテ兩院協議會成案會議ヲ加フ

第七十三回 諸表(議案表)

案律法出提府政

第七十三回 諸表(議案表)

議案題目	會議	委員	出席
電力管理ニ伴フ社債處理ニ關スル法律案	(本會議) 昭和十三年三月八日 第一讀會 同 二十五日 第二讀會 同 日 第三讀會 (兩院協議委員會ノ選舉) 同 二十六日 會議 (兩院協議會成案)	昭和十三年三月八日 連繫事件トシテ電力管理法案外二件ト同一ノ特別委員ニ付記ス	國務大臣 出席 (本會議) 出席國務大臣政府委員ハ電力管理法案ノ部ニ同シ
昭和三十二年三月二十日 政府提出(案二)	昭和三十二年三月二十五日 修正議決(衆議院修正案ヲ) 昭和三十二年三月二十六日 可決(兩院協議會成案ヲ)		
昭和三十二年三月二十六日 裁可ヲ奏請ス	(委員會) 電力管理法案ノ部ニ同シ		
昭和三十二年四月六日 法律第七十八號	(兩院協議會) 電力管理法案ノ部ニ同シ		
衆議院復往	昭和三十二年三月七日衆議院ヨリ修正案ニ政府提出案ヲ添ヘテ送付セラル 同二十五日修正案ニ政府提出案ヲ添ヘテ衆議院ニ回付ス 同日衆議院ヨリ同院ニ於テ本院ノ修正ニ同意セサルコトニ決議セル旨ヲ以テ兩院協議會ヲ開クコトノ請求ヲ受ケ又同時	二同院ヨリ協議委員ノ數ヲ十名ト爲スニ決セル旨ノ通牒ヲ受領ス 同二十六日衆議院ヨリ兩院協議會ノ成案ヲ送付セラル 同日兩院協議會成案ヲ可決セル旨ヲ衆議院ニ通知ス	

考 備

昭和十三年三月七日日本案ヲ配付ス(原案ハ參考ノ爲一月二十日豫メ之ヲ配付セリ) 同日議事日程第二十號ヲ以テ第一讀會ヲ八日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同二十五日委員長ヨリ修正報告書ヲ提出ス 同日右報告書ヲ配付ス 同日議事日程ヲ變更シテ第一讀會ノ續、第二、第三讀會ヲ加フ 同日議事日程ヲ變更シテ兩院協議委員ノ選舉ヲ加フ 同二十六日兩院協議委員議長ヨリ兩院協議會成案ヲ具ヘテ議長ニ報告ス 同日兩院協議委員議長報告書ヲ配付ス 同日兩院協議會成案ヲ配付ス 同日議事日程ヲ變更シテ兩院協議會成案會議ヲ加フ		
---	--	--

第七十三回 諸表(議案表)

案律法出提府政

第七十三回 諸表(議案表)

議案題目	會	議	委員	出席
電氣事業法中改正法律案	(本會議) 昭和十三年三月八日	第一讀會 同二十五日 第二讀會 同日 第三讀會 同日	昭和三十二年三月八日 連繫事件トシテ電力管理法案外二件ト同一ノ特別委員ニ付託ス	國務大臣 出席 (本會議) 出席國務大臣 政府委員ハ電力管理法案ノ部ニ同シ
提出 昭和十三年一月二十日 政府提出(院ニ)	同	同 同 同 同 同		
議決 昭和十三年三月二十五日 修正議決(衆議院修正案ヲ) 昭和十三年三月二十六日 可決(兩院協議會成案ヲ)	同 同 同 同 同	同 同 同 同 同		
上奏 昭和十三年三月二十六日 裁可ヲ奏請ス	電力管理法案ノ部ニ (委員會) 同シ	電力管理法案ノ部ニ (兩院協議會) 同シ		
公布 昭和十三年四月六日 法律第七十九號	電力管理法案ノ部ニ (兩院協議會) 同シ	電力管理法案ノ部ニ (委員會) 同シ		
衆議院議復	昭和三十二年三月七日衆議院ヨリ修正案ニ政府提出案ヲ添ヘテ送付セラル	同日衆議院ヨリ同院ニ於テ本院ノ修正ニ同意セサルコトニ決議セル旨ヲ以テ兩院協議會ヲ開クコトノ請求ヲ受ケ又同時	ニ同院ヨリ協議委員ノ數ヲ十名ト爲スニ決セル旨ノ通牒ヲ受領ス 同日衆議院ヨリ兩院協議會ノ成案ヲ送付セラル 同日兩院協議會成案ヲ可決セル旨ヲ衆議院ニ通知ス	

一五四

考 備

昭和三十二年三月七日日本案ヲ配付ス(原案ハ參考ノ爲一月二十日豫メ之ヲ配付セリ)	同日議事日程第二十號ヲ以テ第一讀會ヲ八日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス	同日議事日程ヲ變更シテ第一讀會ノ續、第二、第三讀會ヲ加フ	同日議事日程ヲ變更シテ兩院協議委員ノ選舉ヲ加フ	同日議事日程ヲ變更シテ兩院協議會成案ヲ具ヘテ議長ニ報告ス	同日兩院協議委員議長報告書ヲ配付ス	同日兩院協議會成案ヲ配付ス	同日議事日程ヲ變更シテ兩院協議會成案會議ヲ加フ
同日議事日程第二十號ヲ以テ第一讀會ヲ八日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス	同日議事日程ヲ變更シテ第一讀會ノ續、第二、第三讀會ヲ加フ	同日議事日程ヲ變更シテ兩院協議委員ノ選舉ヲ加フ	同日議事日程ヲ變更シテ兩院協議會成案ヲ具ヘテ議長ニ報告ス	同日兩院協議委員議長報告書ヲ配付ス	同日兩院協議會成案ヲ配付ス	同日議事日程ヲ變更シテ兩院協議會成案會議ヲ加フ	

第七十三回 諸表(議案表)

一五五

案律法出提府政

議案題目	會	議	委員	出席
農地調整法案	昭和十三年三月九日 (本會議)	第一讀會	昭和三十二年三月九日 選定(議長指名)	昭和三十二年三月九日 (本會議)
政府提出(院議)	同日	第二讀會	特別委員	農林大臣 伯爵有馬 賴寧
昭和三十二年一月二十三日	同日	第三讀會	公爵一條 實孝	內務大臣 末次 信正
昭和三十二年三月二十五日	同日	議	公爵鷹司 信輔	政府委員
修正議決(衆議院)	昭和三十二年三月十日 (委員會)	議	長委員	內務參與 木村 正義
昭和三十二年四月二日	同日	議	伯爵黑木 三次	內務省地 坂 千秋
法律第六十七號	同日	議	子爵野村 益三	內務省計 松村 光磨
昭和三十二年三月八日衆議院ヨ	同日	議	子爵米津 政賢	大藏省主 谷口 恒二
リ修正案ニ政府提出案ヲ添	同日	議	子爵八條 隆正	計局長 久山 知之
ヘテ送付セラレ	同日	議	子爵織田 信恒	司法省調 井上 登
同二十五日修正案ニ政府提出	同日	議	太田 政弘	農林省農 務局長 小濱 八彌
案ヲ添ヘテ衆議院ニ回付ス	同日	議	男爵本多 政樹	農林省山 村上富士太郎
同日衆議院ヨリ本院ノ修正ニ	同日	議	男爵足立 精一	農林省水 産局長 三宅發士郎
同意シテ本案ヲ奏上セル旨	同日	議	男爵三須 昌植	農林省蠶 絲局長 細川 利壽
ノ通牒ヲ受領ス	同日	議	男爵岩村 一木	農林省記 官 重政 誠之
				農林省長 官 馬政局長 荷見 安
				農林省長 官 馬政局次 長 吉田 息

第七十三回 諸表(議案表)

一五六

考 備

昭和三十二年三月八日本案ヲ配付ス(原案ハ參考ノ爲一月二十四日豫メ之ヲ配付セリ)	昭和三十二年三月九日	赤池 濃	農林參與 官 助川啓四郎
同日議事日程第二十一號ヲ以テ第一讀會ヲ九日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス	同日	石川 三郎	農林省農 務局長 小濱 八彌
同日九日特別委員ノ數ヲ二十五名トシ議長指名ト爲スコトヲ議決ス	同日	上松 泰造	農林省山 村上富士太郎
同日十委員長副委員長ヲ互選ス	同日	仲田傳之助	農林省水 産局長 三宅發士郎
同日二十四日委員長ヨリ修正報告書ヲ提出ス	同日	小林嘉平治	農林省蠶 絲局長 細川 利壽
同日右報告書ヲ配付ス	同日	山本 米三	農林省記 官 重政 誠之
同日議事日程第三十一號ヲ以テ第一讀會ノ續ヲ二十五日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス	同日	絲原武太郎	農林省長 官 馬政局長 荷見 安
同日二十五日議事日程ヲ變更シテ第二、第三讀會ヲ加フ	同日	青木才次郎	農林省長 官 馬政局次 長 吉田 息
		河井 彌八	

第七十三回 諸表(議案表)

一五七

案律法出提府政

第七十三回 諸表(議案表)

議案題目	會	議	委員	出席
恩給金庫法案	(本會議) 昭和十三年三月十一日	第一讀會	昭和三十二年三月十一日選定(議長指名) 特別委員 侯爵大隈 信常 侯爵井上 三郎 伯爵山田 英夫 子爵大河內輝耕 子爵裏松 友光 子爵大岡 忠綱 宇佐美勝夫 三井清一郎 內田 重成 男爵前田 勇 男爵柴山 昌生 男爵渡邊 修二 丸山 鶴吉 深井 英五 濱口儀兵衛 野村 徳七	(本會議) 昭和十三年三月十一日 政府委員 內閣恩給局長 高木 三郎 法制局長 船田 中 同 十九日 出席政府委員前會二 同
提出 昭和十三年二月九日 政府提出(院議)	同	第三讀會		
議決 昭和十三年三月十九日 可決(修正案)	同 昭和十三年三月十二日	議		
奏上 昭和十三年三月十九日 裁可ヲ奏請ス	同 十五日	議		
公布 昭和十三年四月一日 法律第五十七號	同 十六日	議		
衆議院議復 昭和十三年三月十日衆議院ヨリ修正案ニ政府提出案ヲ添ヘテ送付セラル 同十九日本案可決ノ旨ヲ衆議院ニ通知ス	同 十七日	議		

一五八

考 備

昭和十三年三月十日本案ヲ配付ス(原案ハ參考ノ爲二月九日豫メ之ヲ配付セリ)	米原 章三 岩崎 清行 連繫事件トシテ本案外三件ヲ同一ノ特別委員ニ付託ス
同日議事日程第二十二號ヲ以テ第一讀會ヲ十一日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス	
同十一日特別委員ノ數ヲ十八名トシ議長指名ト爲スコトヲ議決ス	
同十二日委員長副委員長ヲ互選ス	
同十七日委員長ヨリ可決報告書ヲ提出ス	
同日右報告書ヲ配付ス	
同十八日議事日程第二十六號ヲ以テ第一讀會ノ續ヲ十九日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス	
同十九日議事日程ヲ變更シテ第二、第三讀會ヲ加フ	

第七十三回 諸表(議案表)

一五九

案律法出提府政

第七十三回 諸表(議案表)

議案題目	會議	委員	出席
恩給法中改正法律案	(本會議) 昭和十三年三月十一日 第一讀會 同十九日 第二讀會 同日 第三讀會	昭和十三年三月十一日 連繫事件トシテ恩給金庫法案外二件ト同一ノ特別委員ニ付託ス	國務大臣 出席 (本會議) 出席政府委員ハ恩給金庫法案ノ部ニ同シ
提出	昭和十三年二月十三日 政府提出(院議)		
決議	昭和十三年三月十九日 可決(衆議院)		
上奏	昭和十三年三月十九日 裁可ヲ奏請ス		
公布	昭和十三年四月一日 法律第五十六號		
衆議院議復	昭和十三年三月十日衆議院ヨリ修正案ニ政府提出案ヲ添ヘテ送付セラル 同十九日日本案可決ノ旨ヲ衆議院ニ通知ス		

一六〇

案律法出提府政

第七十三回 諸表(議案表)

考	備
恩給法中改正法律案	昭和十三年三月十日日本案ヲ配付ス(原案ハ參考ノ爲二月十日豫メ之ヲ配付セリ) 同日議事日程第二十二號ヲ以テ第一讀會ヲ十一日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同日右報告書ヲ配付ス 同十七日委員長ヨリ可決報告書ヲ提出ス 同十八日議事日程第二十六號ヲ以テ第一讀會ノ續ヲ十九日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同十九日議事日程ヲ變更シテ第二、第三讀會ヲ加フ

一六一

案律法出提府政

議案題目	會	議	委員	出席
庶民金庫法案	(本會議) 昭和十三年三月十一日 第一讀會	同日 第二讀會	同日 第三讀會	昭和三十二年三月十一日 連繫事件トシテ恩給金庫法案外二件ト同一ノ特別委員ニ付託ス
提出	昭和三十二年二月九日 政府提出(院ニ)	同日 恩給金庫法案ノ部ニ	同日 同シ	昭和三十二年三月十一日 政府委員 大藏政務次官 太田 正孝 大藏省主計局長 谷口 恒二 大藏省銀行局長 入間野武雄 大藏書記官 入江 昂
決議	昭和三十二年三月十九日 可決(修正案ヲ)	同日 同シ	同日 同シ	昭和三十二年三月十九日 大藏政務次官 太田 正孝 大藏省主計局長 大矢半次郎 大藏省銀行局長 關原 忠三 大藏書記官 入間野武雄 大藏書記官 入江 昂
上奏	昭和三十二年三月十九日 裁可ヲ奏請ス	同日 同シ	同日 同シ	昭和三十二年三月十九日 大藏政務次官 太田 正孝 大藏省主計局長 大矢半次郎 大藏省銀行局長 關原 忠三 大藏書記官 入間野武雄 大藏書記官 入江 昂
公布	昭和三十二年四月一日 法律第五十八號	同日 同シ	同日 同シ	昭和三十二年四月一日 大藏政務次官 太田 正孝 大藏省主計局長 大矢半次郎 大藏省銀行局長 關原 忠三 大藏書記官 入間野武雄 大藏書記官 入江 昂
衆議院復議	昭和三十二年三月十日衆議院ヨリ修正案ニ政府提出案ヲ添ヘテ送付セラル	同日 同シ	同日 同シ	昭和三十二年三月十日 大藏政務次官 太田 正孝 大藏省主計局長 大矢半次郎 大藏省銀行局長 關原 忠三 大藏書記官 入間野武雄 大藏書記官 入江 昂

第七十三回 諸表(議案表)

一六二

備考	備
	昭和三十二年三月十日日本案ヲ配付ス(原案ハ參考ノ爲二月九日豫メ之ヲ配付セリ) 同日議事日程第二十二號ヲ以テ第一讀會ヲ十一日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同日右報告書ヲ提出ス 同日右報告書ヲ配付ス 同日議事日程第二十六號ヲ以テ第一讀會ノ續ヲ十九日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同日議事日程ヲ變更シテ第二、第三讀會ヲ加フ

第七十三回 諸表(議案表)

一六三

案律法出提府政

議案題目	會議	委員	國務大臣出席
無盡業法中改正法律案 昭和十三年二月九日 政府提出(院三)	(本會議) 昭和十三年三月十一日 第一讀會 同 十九日 第一讀會 同 日 第二讀會 同 日 第三讀會 (委員會) 恩給金庫法案ノ部ニ 同シ	昭和十三年三月十一日 連繫事件トシテ恩給金庫法案外二件ト同一ノ特別委員ニ付託ス	(本會議) 出席政府委員ハ庶民金庫法案ノ部ニ同シ
衆議院議院復往 昭和十三年三月二十六日 法律第二十七號			
上奏 昭和十三年三月十九日 裁可ヲ奏請ス			
決議 昭和十三年三月十九日 可決			
提出 昭和十三年二月九日 政府提出(院三)			

第七十三回 諸表(議案表)

一六四

案律法出提府政

備考	備		
中五五五五五五五五 中五五五五五五五五	昭和十三年三月十日日本案ヲ配付ス(原案ハ參考ノ爲二月九日豫メ之ヲ配付セリ) 同日議事日程第二十二號ヲ以テ第一讀會ヲ十一日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同日右報告書ヲ配付ス 同日右報告書ヲ配付ス 同日右報告書ヲ配付ス 同日右報告書ヲ配付ス 同日右報告書ヲ配付ス 同日右報告書ヲ配付ス 同日右報告書ヲ配付ス	(委員) 恩給金庫法案ノ部ニ 同シ	(本會議) 出席政府委員ハ庶民金庫法案ノ部ニ同シ

第七十三回 諸表(議案表)

一六五

案律法出提府政

議案題目	會	議	委員	出席
樺太地方鐵道補助 法中改正法律案	(本會議) 昭和十三年三月十一日	第一讀會 同 十六日 第二讀會 同 日 第三讀會 同 日	昭和三十二年三月十一日選定(議長指名) 特別委員 侯爵小村 捷治 委員 子爵高倉 篤麿 子爵戶田 忠庸 佐藤 三吉 坂西利八郎 永田秀次郎 副委員長 男爵橋元 正輝 磯貝 浩 山隈 康	國務大臣 出席 政府委員 出席 大藏省主計局長 谷口 恒二 大藏省銀行局長 入間野武雄 大藏書記官 入江 昂 同 田中 豐 樺太廳長 今村 武志 同 十六日 出席國務大臣前會ニ 同シ
衆議院復往				
公布				
奏上				
議決				
提出				
衆議院復往				
公布				
奏上				
議決				
提出				

第七十三回 諸表(議案表)

一六六

考 備

昭和十三年三月十日本案ヲ配付ス(原案ハ參考ノ爲ニ二月十八日豫メ之ヲ配付セリ)
同日議事日程第二十二號ヲ以テ第一讀會ヲ十一日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス
同日委員長副委員長ヲ互選ス
同日委員長ヨリ可決報告書ヲ提出ス
同日右報告書ヲ配付ス
同日議事日程第二十四號ヲ以テ第一讀會ノ續ヲ十六日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス
同日十六日議事日程ヲ變更シテ第二、第三讀會ヲ加フ

第七十三回 諸表(議案表)

一六七

案 律 法 出 提 府 政

議 案 題 目	會 議	委 員	出 席	備 考	備 考	
<p>石油資源開發法案</p> <p>昭和十三年二月十八日 政府提出(院三)</p>	<p>(本會議)</p> <p>昭和十三年三月十一日 第一讀會</p> <p>同日 第二讀會</p> <p>同日 第三讀會</p>	<p>昭和十三年三月十一日</p> <p>連繫事件トシテ重要礦物増産法案外一件ト同一ノ特別委員ニ付託ス</p>	<p>國務大臣 出 席</p> <p>(本會議)</p> <p>昭和十三年三月十一日</p> <p>商工大臣 吉野 信次</p> <p>政府委員</p> <p>陸軍政務 加藤久米四郎</p> <p>海軍政務 一宮房治郎</p> <p>燃料局長 竹内 可吉</p>	<p>提出</p> <p>昭和十三年三月二十日</p> <p>可 決</p>	<p>上 奏</p> <p>昭和十三年三月二十日</p> <p>裁可ヲ奏請ス</p>	<p>布 公</p> <p>昭和十三年三月二十八日</p> <p>法律第三十一號</p>
	<p>(委員會)</p> <p>昭和十三年三月十一日 會 議</p> <p>同日 會 議</p> <p>同日 會 議</p> <p>同日 會 議</p>		<p>同 二十日</p> <p>同 日</p> <p>同 日</p> <p>同 日</p> <p>同 日</p>	<p>同 十二日</p> <p>同 十四日</p> <p>同 十六日</p> <p>同 十七日</p>	<p>同 會 議</p> <p>同 會 議</p> <p>同 會 議</p> <p>同 會 議</p>	
			<p>同 二十日</p> <p>同 日</p> <p>同 日</p> <p>同 日</p>	<p>同 會 議</p> <p>同 會 議</p> <p>同 會 議</p> <p>同 會 議</p>	<p>同 會 議</p> <p>同 會 議</p> <p>同 會 議</p> <p>同 會 議</p>	

第七十三回 諸表(議案表)

一六八

案 律 法 出 提 府 政

議 案 題 目	會 議	委 員	出 席	備 考	備 考	
				<p>昭和十三年三月十日日本案ヲ配付ス(原案ハ参考ノ爲ニ二月十八日豫メ之ヲ配付セリ)</p> <p>同日議事日程第二十二號ヲ以テ第一讀會ヲ十一日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス</p> <p>同日右報告書ヲ提出ス</p> <p>同日右報告書ヲ配付ス</p> <p>同日十九日議事日程第二十七號ヲ以テ第一讀會ノ續ヲ二十日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス</p> <p>同日二十日議事日程ヲ變更シテ第二、第三讀會ヲ加フ</p>	<p>商工省統制局長 黒田 鴻五</p> <p>商工書記 波江野 繁</p> <p>燃料局長 竹内 可吉</p>	

第七十三回 諸表(議案表)

一六九

政 府 提 出 法 律 案

第七十三回 諸表(議案表)

議案題目	會 議	委 員	出席
社會事業法案 昭和十三年二月十五日 政府提出(案院二)	(本會議) 昭和十三年三月十一日 第一讀會 同日 第二讀會 同日 第三讀會	昭和十三年三月十一日 日選定(議長指名) 特別委員 委員長 公爵岩倉 具榮 委員 伯爵德川 義親 伯爵柳原 義光 關屋貞三郎	國務大臣 出席 政府委員 出席 昭和十三年三月十一日 厚生 侯爵木戶 幸一 大臣
出 提 昭和十三年三月十九日 可 決	昭和三十二年三月三 月十二日 會 議	子爵米田 國臣 子爵富小路隆直 子爵實吉 純郎 副委員長 松井 茂	大藏省主計局長 谷口 恒二 大藏省銀行局長 入間野武雄 大藏書記官 入江 昂
上 奏 昭和十三年三月十九日 裁可ヲ奏請ス	同 十五日 會 議	中川 健藏 男爵加藤 成之 男爵山根 健男 田所 美治	同 厚生次官 廣瀨 久忠 同 厚生省勞働局長 成田 一郎 同 保險院長 進藤 誠一 同 官保險局長 藤川 靖
布 公 昭和十三年四月一日 法律第五十九號	同 十六日 會 議	男爵加藤 成之 男爵山根 健男 田所 美治 若尾 璋八 瀧川 儀作	同 厚生次官 廣瀨 久忠 同 厚生省勞働局長 成田 一郎 同 保險院長 進藤 誠一 同 官保險局長 藤川 靖
衆議院復往 昭和十三年三月十日衆議院ヨリ可決ノ旨ヲ記シテ政府提出案ヲ送付セラル 同十九日日本案可決ノ旨ヲ衆議院ニ通知ス	同 十七日 會 議	細田安兵衛 出光 佐三 連繫事件トシテ本案外二件ヲ同一ノ特別委員ニ付託ス	同 十九日 出席國務大臣前會ニ同シ

一七〇

考 考

第七十三回 諸表(議案表)

考	備
昭和十三年三月十日日本案ヲ配付ス(原案ハ參考ノ爲二月十日豫メ之ヲ配付セリ) 同日議事日程第二十二號ヲ以テ第一讀會ヲ十一日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同日特別委員ノ數ヲ十八名トシ議長指名ト爲スコトヲ議決ス 同日十二日委員長副委員長ヲ互選ス 同日十七日委員長ヨリ可決報告書ヲ提出ス 同日右報告書ヲ配付ス 同日十八日議事日程第二十六號ヲ以テ第一讀會ノ續ヲ十九日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同日十九日議事日程ヲ變更シテ第二、第三讀會ヲ加フ	政府委員 厚生次官 廣瀨 久忠 厚生省勞働局長 成田 一郎 官保險局長 進藤 誠一 保險院長 佐藤 基 保險局長 藤川 靖 官保險局長 藤川 靖 保險局長 藤川 靖 保險局長 藤川 靖

一七一

案律法出提府政

議案題目	會議	委員	出席
商店法案	(本會議) 昭和十三年三月十一日 第一讀會 同日十九日 第二讀會 同日 第三讀會 (委員會) 社會事業法案ノ部ニ 同シ	昭和十三年三月十一日 連繫事件トシテ社會事業法案外一件ト同一ノ特別委員ニ付託ス	國務大臣 出席 政府委員 出席 (本會議) 昭和十三年三月十一日 厚生大臣 侯爵木戸 幸一 政府委員 厚生次官 廣瀬 久忠 厚生省勞働局長 成田 一郎 保險院長 進藤 誠一 官保險院簡局長 藤川 靖 易保險局長 同 保險院總務局長 同 同 十九日 出席國務大臣前會ニ同シ 政府委員 厚生次官 廣瀬 久忠 厚生省勞働局長 成田 一郎 保險院長 進藤 誠一 官保險院總務局長 佐藤 基
提出	昭和十三年二月十七日 政府提出(衆議院ニ)		
決議	昭和十三年三月十九日 可決		
奏上	昭和十三年三月十九日 裁可ヲ奏請ス		
公布	昭和十三年三月二十六日 法律第二十八號		
衆議院復往	昭和十三年三月十日衆議院ヨリ可決ノ旨ヲ記シテ政府提出案ヲ送付セラル 同十九日本案可決ノ旨ヲ衆議院ニ通知ス		

第七十三回 諸表(議案表)

一七二

案律法出提府政

議案題目	備考
商店法案	昭和十三年三月十日日本案ヲ配付ス(原案ハ參考ノ爲ニ二月十七日豫メ之ヲ配付セリ) 同日議事日程第二十二號ヲ以テ第一讀會ヲ十一日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同日右報告書ヲ配付ス 同日右報告書ヲ配付ス 同日十八日議事日程第二十六號ヲ以テ第一讀會ノ續ヲ十九日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同日十九日議事日程ヲ變更シテ第二、第三讀會ヲ加フ
委員	國務大臣 出席 政府委員 出席 (本會議) 昭和十三年三月十一日 厚生大臣 侯爵木戸 幸一 政府委員 厚生次官 廣瀬 久忠 厚生省勞働局長 成田 一郎 保險院長 進藤 誠一 官保險院簡局長 藤川 靖 易保險局長 同 保險院總務局長 同 同 十九日 出席國務大臣前會ニ同シ 政府委員 厚生次官 廣瀬 久忠 厚生省勞働局長 成田 一郎 保險院長 進藤 誠一 官保險院總務局長 佐藤 基

第七十三回 諸表(議案表)

一七三

案律法出提府政

第七十三回 諸表(議案表)

議案題目	會	議	委員	出席
<p>簡易生命保險法中 改正法律案</p> <p>昭和十三年二月二十四日 政府提出(案院ニ)</p>	(本會議) 昭和十三年三月十一日 第一讀會	同 十九日 第二讀會 同日 第三讀會	昭和十三年三月十一日 連繫事件トシテ社會事業法案外一件ト同一ノ特別委員ニ付託ス	國務大臣 出席 (本會議) 出席國務大臣政府委員ハ商店法案ノ部ニ同シ
<p>出提</p> <p>昭和十三年三月十九日 可決</p>	(委員會) 社會事業法案ノ部ニ同シ			
<p>上奏</p> <p>昭和十三年三月十九日 裁可ヲ奏請ス</p>				
<p>公布</p> <p>昭和十三年三月二十六日 法律第二十五號</p>				
<p>衆議院議案</p> <p>昭和十三年三月十日衆議院ヨリ可決ノ旨ヲ記シテ政府提出案ヲ送付セラル 同十九日本案可決ノ旨ヲ衆議院ニ通知ス</p>				

案律法出提府政

第七十三回 諸表(議案表)

考	備
<p>昭和十三年三月十日日本案ヲ配付ス(原案ハ參考ノ爲二月二十四日豫メ之ヲ配付セリ)</p> <p>同日議事日程第二十二號ヲ以テ第一讀會ヲ十一日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス</p> <p>同日右報告書ヲ配付ス</p> <p>同日右報告書ヲ配付ス</p> <p>同日十八日議事日程第二十六號ヲ以テ第一讀會ノ續ヲ十九日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス</p> <p>同日十九日議事日程ヲ變更シテ第二、第三讀會ヲ加フ</p>	<p>昭和十三年三月十一日 第一讀會</p> <p>昭和十三年三月十九日 第二讀會</p> <p>昭和十三年三月十九日 第三讀會</p> <p>昭和十三年三月二十六日 法律第二十五號</p> <p>昭和十三年三月十日 衆議院</p>

案律法出提府政

議案題目	會	議	委員	出席
昭和十二年法律第八十四號中改正法律案	昭和十三年三月十一日 (本會議)	第一讀會 同日 第二讀會 同日 第三讀會 同日	昭和十三年三月十一日 連繫事件トシテ昭和十三年度一般會計歳出ノ財源ニ充ツル爲公債發行ニ關スル法律案外六件ト同一ノ特別委員ニ付託ス	國務大臣 出席 政府委員 出席 (本會議) 昭和十三年三月十一日 政府委員 大藏政務次官 太田 正孝 大藏省主計局長 谷口 恒二 大藏省銀行局長 入間野武雄 大藏書記官 入江 昂 同 田中 豐 同 十七日 大藏大臣 賀屋 興宣 政府委員 大藏書記官 入江 昂
提出 昭和十三年三月二日 政府提出(案議院ニ)	昭和十三年三月三日 (委員會)	會 議		
議決 昭和十三年三月十七日 可 決	昭和十三年三月十四日 會 議	會 議		
奏上 昭和十三年三月十七日 裁可ヲ奏請ス	同日 會 議	會 議		
公布 昭和十三年三月二十三日 法律第二十四號				
衆議院復往				

第七十三回 諸表(議案表)

案律法出提府政

考	備
	昭和十三年三月十日日本案ヲ配付ス(原案ハ參考ノ爲三月二日豫メ之ヲ配付セリ) 同日議事日程第二十二號ヲ以テ第一讀會ヲ十一日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同日十六日委員長ヨリ可決報告書ヲ提出ス 同日右報告書ヲ配付ス 同日議事日程第二十五號ヲ以テ第一讀會ノ續ヲ十七日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同日十七日議事日程ヲ變更シテ第二、第三讀會ヲ加フ

第七十三回 諸表(議案表)

政 府 提 出 法 律 案

議案題目	會 議	委 員	出 席
關東局、朝鮮總督府、臺灣總督府及樺太廳ノ各特別會計ニ於ケル租稅收入ノ一部ニ相當スル金額等ヲ臨時軍事費特別會計ニ繰入ルルコトニ關スル法律案	昭和三十二年三月十一日 (本會議) 第一讀會	昭和三十二年三月十一日 連繫事件トシテ昭和十三年度一般會計歳出ノ財源ニ充ツル爲公債發行ニ關スル法律案外六件ト同一ノ特別委員ニ付託ス	國務大臣 出 席 政府委員 昭和三十二年三月十一日 大藏政務 太田 正孝 次官 谷口 恒二 大藏省主 計局長 入間野武雄 大藏省銀 行局長 入江 昂 大藏書記 田中 豐 官 拓務書記 副島 勝 同 拓務書記 大野綠一郎 朝鮮總督 監 府政務總 監 吉田 浩 朝鮮總督 府 鐵道局 長 嶺田 丘造 臺灣總督 府 財務局 長 今村 武志 樺太廳長 官 賀屋 興宣 同 十七日
昭和三十二年三月十七日 裁可ヲ奏請ス	昭和三十二年三月十七日 同 十六日 會 議		
昭和三十二年三月二十三日 法律第二十三號	昭和三十二年三月二十三日 同 十四日 會 議		
昭和三十二年三月十日衆議院ヨリ可決ノ旨ヲ記シテ政府提出案ヲ送付セラル 同十七日本案可決ノ旨ヲ衆議院ニ通知ス	昭和三十二年三月十日 同 十四日 同 十六日 會 議 會 議 會 議		

第七十三回 諸表(議案表)

案 例 出 給 考 考

考	備
昭和三十二年三月十日日本案ヲ配付ス(原案ハ參考ノ爲三月二日豫メ之ヲ配付セリ) 同日議事日程第二十二號ヲ以テ第一讀會ヲ十一日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同日十六日委員長ヨリ可決報告書ヲ提出ス 同日右報告書ヲ配付ス 同日議事日程第二十五號ヲ以テ第一讀會ノ續ヲ十七日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同日十七日議事日程ヲ變更シテ第二、第三讀會ヲ加フ	拓務大臣 大谷 尊由 政府委員 大藏書記 入江 昂 官 拓務政務 八角 三郎 次官 拓務省殖 植場 鐵三 產局長

第七十三回 諸表(議案表)

案律法出提府政

第七十三回 諸表(議案表)

議案題目	會議	委員	出席
昭和十三年度一般會計歳出ノ財源ニ充ツル爲公債追加發行ニ關スル法律案	(本會議) 昭和十三年三月十一日 第一讀會 同 十七日 第二讀會 同 日 第三讀會	昭和十三年三月十一日 連繫事件トシテ昭和十三年度一般會計歳出ノ財源ニ充ツル爲公債發行ニ關スル法律案外六件ト同一ノ特別委員ニ付託ス	國務大臣 出席 (本會議) 出席政府委員ハ昭和十二年法律第八十四號中改正法律案ノ部ニ同シ
昭和三十二年三月十七日 政府提出(案院ニ)	同 日		
昭和三十二年三月十七日 可決	同 日		
昭和三十二年三月十七日 裁可ヲ奏請ス	同 日		
昭和三十二年三月二十三日 法律第二十一號	同 日		
昭和三十二年三月十日衆議院ヨリ可決ノ旨ヲ記シテ政府提出案ヲ送付セラル	同 日		
同十七日日本案可決ノ旨ヲ衆議院ニ通知ス	同 日		

一八〇

考 備

昭和三十二年三月十日日本案ヲ配付ス(原案ハ參考ノ爲三月二日豫メ之ヲ配付セリ)		
同日議事日程第二十二號ヲ以テ第一讀會ヲ十一日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス		
同日右報告書ヲ配付ス		
同日議事日程第二十五號ヲ以テ第一讀會ノ續ヲ十七日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス		
同日十七日議事日程ヲ變更シテ第二、第三讀會ヲ加フ		

第七十三回 諸表(議案表)

一八一

案律法出提府政

第七十三回 諸表(議案表)

議案題目	會	議	委員	出席
陸上交通事業調整法案	(本會議) 昭和十三年三月十六日	第一讀會	昭和三十二年三月十六日選定(議長指名) 特別委員 侯爵西郷 從德 侯爵中山 輔親 委員 伯爵橋本 實斐 子爵會我 祐邦 子爵秋元 春朝 子爵秋田 重季 永田秀次郎 男爵福原 俊丸 男爵大藏 公望 男爵近藤 滋彌 八田 嘉明 藤沼 庄平 丸山 鶴吉 吉田羊治郎 鈴木 幸作 松本勝太郎	(本會議) 昭和十三年三月十六日 大藏大臣 賀屋 興宣 鐵道大臣 中島知久平 內務大臣 末次 信正 政府委員 內務政務 勝田 永吉 次官 尾關 將玄 大藏書記 田尻 生五 鐵道政務 金井 正夫 鐵道參與 鈴木 清秀 鐵道省監 山田新十郎 鐵道局長 同 二十二日 鐵道大臣 中島知久平 政府委員 鐵道政務 田尻 生五 次官 鐵道參與 金井 正夫
衆議院復往院議	昭和三十二年三月二十二日	議	委員 伯爵橋本 實斐 子爵會我 祐邦 子爵秋元 春朝 子爵秋田 重季 永田秀次郎 男爵福原 俊丸 男爵大藏 公望 男爵近藤 滋彌 八田 嘉明 藤沼 庄平 丸山 鶴吉 吉田羊治郎 鈴木 幸作 松本勝太郎	鐵道省監 鈴木 清秀 鐵道局長 山田新十郎
公布	昭和三十二年四月二日	議	委員 伯爵橋本 實斐 子爵會我 祐邦 子爵秋元 春朝 子爵秋田 重季 永田秀次郎 男爵福原 俊丸 男爵大藏 公望 男爵近藤 滋彌 八田 嘉明 藤沼 庄平 丸山 鶴吉 吉田羊治郎 鈴木 幸作 松本勝太郎	鐵道省監 鈴木 清秀 鐵道局長 山田新十郎
奏上	昭和三十二年三月二十二日	議	委員 伯爵橋本 實斐 子爵會我 祐邦 子爵秋元 春朝 子爵秋田 重季 永田秀次郎 男爵福原 俊丸 男爵大藏 公望 男爵近藤 滋彌 八田 嘉明 藤沼 庄平 丸山 鶴吉 吉田羊治郎 鈴木 幸作 松本勝太郎	鐵道省監 鈴木 清秀 鐵道局長 山田新十郎
議決	昭和三十二年三月二十二日	議	委員 伯爵橋本 實斐 子爵會我 祐邦 子爵秋元 春朝 子爵秋田 重季 永田秀次郎 男爵福原 俊丸 男爵大藏 公望 男爵近藤 滋彌 八田 嘉明 藤沼 庄平 丸山 鶴吉 吉田羊治郎 鈴木 幸作 松本勝太郎	鐵道省監 鈴木 清秀 鐵道局長 山田新十郎
衆議院復往院議	昭和三十二年三月二十二日	議	委員 伯爵橋本 實斐 子爵會我 祐邦 子爵秋元 春朝 子爵秋田 重季 永田秀次郎 男爵福原 俊丸 男爵大藏 公望 男爵近藤 滋彌 八田 嘉明 藤沼 庄平 丸山 鶴吉 吉田羊治郎 鈴木 幸作 松本勝太郎	鐵道省監 鈴木 清秀 鐵道局長 山田新十郎

一八二

考 備

昭和十三年三月十五日本案ヲ配付ス(原案ハ參考ノ爲三月二日豫メ之ヲ配付セリ)
同日議事日程第二十四號ヲ以テ第一讀會ヲ十六日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス
同十六日特別委員ノ數ヲ十八名トシ議長指名ト爲スコトヲ議決ス
同十七日委員長副委員長ヲ互選ス
同二十日委員長ヨリ可決報告書ヲ提出ス
同日右報告書ヲ配付ス
同日議事日程第二十八號ヲ以テ第一讀會ノ續ヲ二十二日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス
同二十二日議事日程ヲ變更シテ第二、第三讀會ヲ加フ

風間八左衛門
大西虎之介

鐵道省監 鈴木 清秀
鐵道局長 山田新十郎

第七十三回 諸表(議案表)

一八三

案律法出提府政

議案題目	會	委員	國務大臣出席
臨時通貨法案	(本會議) 昭和十三年三月十六日 第一讀會 同日十九日 第二讀會 同日 第三讀會	昭和三十二年三月十六日選定(議長指名) 特別委員 侯爵佐竹 義春 委員 子爵綾小路 護 男爵高崎 弓彦 副委員長 男爵佐藤達次郎 稻畑勝太郎 武井覺太郎 長野 忠次 田中徳兵衛 加藤敬三郎 連繫事件トシテ本案外一件ト同一ノ特別委員ニ付託ス	(本會議) 昭和十三年三月十六日 大藏大臣 賀屋 興宣 政府委員 大藏書記 尾關 將玄 同 十九日 政府委員 大藏政務 太田 正孝 大藏省主 大矢半次郎 大藏省長 關原 忠三 大藏省理財局長 入間野武雄 大藏省銀行局長 入江 昂 大藏書記 尾關 將玄
提出	昭和十三年三月五日 政府提出(院議)		
議決	昭和十三年三月十九日 可決		
奏上	昭和十三年三月十九日 裁可ヲ奏請ス		
公布	昭和十三年六月一日 法律第八十六號		
衆議院議院復往	昭和十三年三月十五日衆議院ヨリ可決ノ旨ヲ記シテ政府提出案ヲ送付セラル 同日十九日日本案可決ノ旨ヲ衆議院ニ通知ス		

第七十三回 諸表(議案表)

案律法出提府政

考	備
	昭和十三年三月十五日日本案ヲ配付ス(原案ハ参考ノ爲三月五日豫メ之ヲ配付セリ) 同日議事日程第二十四號ヲ以テ第一讀會ヲ十六日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同十七日委員長副委員長ヲ互選ス 同十八日委員長ヨリ可決報告書ヲ提出ス 同日右報告書ヲ配付ス 同日議事日程第二十六號ヲ以テ第一讀會ノ續ヲ十九日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同十九日議事日程ヲ變更シテ第二、第三讀會ヲ加フ

第七十三回 諸表(議案表)

案律法出提府政

第七十三回 諸表(議案表)

議案題目	會	議	委員	出席
關稅定率法中改正 法律案	(本會議) 昭和十三年三月十六日 第一讀會	同日 第二讀會	同日 第三讀會	國務大臣出席 (本會議) 出席國務大臣政府委員ハ臨時通貨法案ノ部ニ同シ
提出 昭和十三年三月七日 政府提出(案二)	臨時通貨法案ノ部ニ 同シ			
議決 昭和十三年三月十九日 可決				
奏上 昭和十三年三月十九日 裁可ヲ奏請ス				
公布 昭和十三年四月一日 法律第六十三號				
衆議院復往				

一八六

案律法出提府政

第七十三回 諸表(議案表)

考	備
	昭和十三年三月十五日日本案ヲ配付ス(原案ハ參考ノ爲三月七日豫メ之ヲ配付セリ) 同日議事日程第二十四號ヲ以テ第一讀會ヲ十六日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同日右報告書ヲ配付ス 同日議事日程第二十六號ヲ以テ第一讀會ノ續ヲ十九日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同日十九日議事日程ヲ變更シテ第二、第三讀會ヲ加フ

一八七